

財 務 諸 表 等

平成27年度

(第5期事業年度)

自 平成27年4月 1 日

至 平成28年3月31日

地方独立行政法人宮城県立病院機構

財 務 諸 表

貸借対照表
(平成28年3月31日現在)

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

(単位:円)

科 目	金 額
資産の部	
I 固定資産	
1 有形固定資産	
土地	1,782,690,000
建物	10,317,383,000
建物減価償却累計額	2,794,195,936
構築物	251,955,288
構築物減価償却累計額	96,446,890
器械備品	5,309,668,359
器械備品減価償却累計額	3,330,946,661
車両	4,358,597
車両減価償却累計額	3,140,662
建設仮勘定	353,550,825
その他有形固定資産	3,850,000
他有形固定資産減価償却累計額	0
有形固定資産合計	11,798,725,920
2 無形固定資産	
ソフトウェア	445,671,492
電話加入権	1,176,900
その他無形固定資産	2,800,291
無形固定資産合計	449,648,683
3 投資その他の資産	
投資有価証券	99,986,666
長期前払消費税	231,167,950
投資その他の資産	11,760
投資その他の資産合計	331,166,376
固定資産合計	12,579,540,979
II 流動資産	
現金及び預金	1,366,324,480
医業未収金	2,038,684,444
貸倒引当金	△ 39,747,643
未収金	36,906,797
貯蔵品	
医療材料	
医薬品	83,084,564
診療材料	46,368,553
その他貯蔵品	2,694,344
その他流動資産	114,978,425
流動資産合計	3,649,293,964
資産合計	16,228,834,943

貸借対照表
(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
負債の部		
I 固定負債		
資産見返負債		
資産見返補助金等	191,973,651	
資産見返寄附金	524,013	
資産見返物品受贈額	35,188,140	227,685,804
長期寄附金債務		
長期借入金		2,811,050,487
移行前地方債償還債務		4,750,309,548
引当金		
退職給付引当金	4,845,395,213	4,845,395,213
長期リース債務		144,695,478
固定負債合計		12,779,136,530
II 流動負債		
運営費負担金債務		41,630,000
寄附金債務		12,569,596
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		604,151,037
1年以内返済予定長期借入金		568,875,505
医業未払金		1,199,964,460
未払金		115,593,674
1年以内支払予定リース債務		102,963,636
未払消費税等		7,520,700
前受金		114,986,634
預り金		70,929,850
引当金		
賞与引当金	412,910,587	
流動負債合計		3,252,095,679
負債合計		16,031,232,209
純資産の部		
I 資本金		
設立団体出資金	174,353,108	
資本金合計		174,353,108
II 利益剰余金		
積立金	355,570,576	
当期末処理損失	△ 332,320,950	
(うち当期総損失)	(△ 332,320,950)	
利益剰余金合計		23,249,626
純資産合計		197,602,734
負債純資産合計		16,228,834,943

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

(単位:円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		
入院収益	7,535,539,616	
外来収益	3,497,814,877	
その他医業収益	333,792,138	11,367,146,631
運営費負担金収益		3,149,403,137
補助金等収益		19,214,000
寄附金収益		119,556
資産見返運営費負担金戻入		812,497,000
資産見返補助金等戻入		42,731,231
資産見返寄附金戻入		110,169
資産見返物品受贈額戻入		7,835,965
その他営業収益		60,000
営業収益合計		15,399,117,689
営業費用		
医業費用		
給与費	7,663,371,036	
材料費	3,250,154,557	
経費	2,461,537,049	
減価償却費	1,482,800,882	
研究研修費	170,948,154	15,028,811,678
一般管理費		
給与費	177,703,994	
経費	13,665,266	
減価償却費	7,760,520	199,129,780
取得財産に係る控除対象外消費税償却		52,354,922
控除対象外消費税(消費税損失)		447,233,884
営業費用合計		15,727,530,264
営業損失		△ 328,412,575
営業外収益		
運営費負担金収益		134,722,000
補助金等収益		74,075
寄附金収益		2,402,647
財務収益		644,541
その他営業外収益		81,040,771
営業外収益合計		218,884,034
営業外費用		
財務費用		189,406,811
その他営業外費用		43,275,709
営業外費用合計		232,682,520
経常損失		△ 342,211,061
臨時利益		
過年度損益修正益		2
貸倒引当金戻入益		1,698,188
その他臨時利益		8,678,000
臨時利益合計		10,376,190
臨時損失		
固定資産除却損		486,079
臨時損失合計		486,079
当期純損失		△ 332,320,950
目的積立金取崩額		0
当期総損失		△ 332,320,950

キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

(単位:円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
医療材料の購入による支出	△ 3,482,334,473
人件費支出	△ 7,958,676,716
その他業務支出	△ 2,670,640,716
医業収入	11,098,556,916
運営費負担金収入	3,325,755,137
補助金等収入	17,591,000
寄附金収入	850,000
その他業務収入	109,127,104
小計	440,228,252
利息受取額	640,541
利息支払額	△ 189,406,811
業務活動によるキャッシュ・フロー	251,461,982
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	3,900,000,000
定期預金の預入による支出	△ 3,900,000,000
有形固定資産の取得による支出	△ 543,396,908
無形固定資産の取得による支出	△ 2,921,400
運営費負担金収入	812,497,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	266,178,692
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金による収入	500,000,000
短期借入金の返済による支出	△ 500,000,000
長期借入金による収入	451,800,000
長期借入金の返済による支出	△ 387,153,395
移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 849,489,316
リース債務の返済による支出	△ 115,572,540
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 900,415,251
IV 資金増加額(又は減少額)	△ 382,774,577
V 資金期首残高	1,249,099,057
VI 資金期末残高	866,324,480

損失の処理に関する書類

(平成28年9月9日)

【地方独立行政法人 宮城県立病院機構】

(単位:円)

科 目	金 額	
I 当期末処理損失	△ 332,320,950	
当期総損失	△ 332,320,950	
II 損失処理額		
積立金取崩額	0	0
次期繰越欠損金	<u>△ 332,320,950</u>	<u>△ 332,320,950</u>

行政サービス実施コスト計算書

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

（単位：円）

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	15,028,811,678		
一般管理費	199,129,780		
取得財産に係る控除対象外消費税償却	52,354,922		
控除対象外消費税(消費税損失)	447,233,884		
営業外費用	232,682,520		
臨時損失	486,079	15,960,698,863	
(2) (控除)自己収入等			
医業収益	△ 11,346,099,086		
寄付金収益	△ 2,522,203		
臨時利益	△ 10,376,190		
その他収益	△ 81,745,312	△ 11,440,742,791	
業務費用合計			4,519,956,072
(うち減価償却費充当補助金相当額)			(863,064,196)
II 引当外退職給付増加見積額	15,604,500		15,604,500
III 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	0		
無利子又は通常より有利な条件による融資取引の機会費用	0		0
IV 行政サービス実施コスト			4,535,560,572

注 記 事 項

I 重要な会計方針

- 1 運営費負担金収益の計上基準
期間進行基準を採用しております。
ただし、移行前地方債利息等については費用進行基準を採用しております。
- 2 減価償却の会計処理方法
 - (1) 有形固定資産
定額法を採用しております。
なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建物	4年～39年
構築物	3年～37年
機器備品	2年～21年
車両	2年～6年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間に基づいて償却しております。
- 3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準
役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における役職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。
なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、事業年度末に在籍する派遣職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除して計算しております。
- 4 貸倒引当金の計上基準
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- 5 賞与引当金の計上基準
役員員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。
- 6 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的債券については、償却原価法(定額法)を採用しております。
- 7 たな卸資産の評価基準及び評価方法
医薬品、診療材料及び貯蔵品とも、最終仕入原価法に基づく低価法によっております。
- 8 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法
 - (1) 地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率
平成28年4月25日付け事務連絡「「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を受けた平成27事業年度財務諸表における行政サービス実施コスト計算書の機会費用算定の取扱いについて(留意事項)」(総務省)に基づき、0%で計算しています。
 - (2) 政府又は地方公共団体の無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率
平成28年4月25日付け事務連絡「「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を受けた平成27事業年度財務諸表における行政サービス実施コスト計算書の機会費用算定の取扱いについて(留意事項)」(総務省)に基づき、機会費用は計上していません。

9 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

10 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II 金融商品関係の時価等に関する事項

1 金融商品関係の状況に関する事項

当法人の資金運用は、預金並びに国債、地方債、政府保証債等に限定し、資金調達については設立団体からの借入により資金を調達しております。

未収債権等に係る回収リスクは、未収金取扱要領に沿ってリスク低減を図っております。借入金等の使途は運転資金（主として短期借入金）及び事業投資資金（長期）であり、設立団体の長により認可された資金計画に従って、資金調達を行っております。

2 金融商品関係の時価に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：円)

区 分	貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1) 投資有価証券	99,986,666	100,540,000	553,334
(2) 現金及び預金	1,366,324,480	1,366,324,480	—
(3) 未 収 金	2,075,591,241	2,075,591,241	—
(4) 長期借入金	(3,379,925,992)	(3,548,820,370)	(168,894,378)
(5) 移行前地方債 償 還 債 務	(5,354,460,585)	(6,084,560,117)	(730,099,532)
(6) 未 払 金	(1,315,558,134)	(1,315,558,134)	—
(7) リース債務	(247,659,114)	(247,798,105)	(138,991)

(注1) 負債で計上されているものは()で表示しております。

(注2) 金融商品の時価の算出方法

- ・ (1) 投資有価証券
取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。
- ・ (2) 現金及び預金、(3) 未収金、(6) 未払金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
- ・ (4) 長期借入金、(5) 移行前地方債償還債務、(7) リース債務
これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。
なお、長期借入金及び移行前地方債償還債務には、1年以内返済予定の金額を、リース債務には、1年以内支払予定の金額を含めて記載しております。
また、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

III キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	1,366,324,480 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>△ 500,000,000 円</u>
資金期末残高	866,324,480 円

2 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	30,948,480 円
--------------------	--------------

IV オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

V 固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を1つの資産グループとして取り扱っております。

2 共用資産の取扱い

(1) 共用資産の概要 (単位：円)

名 称	場 所	固定資産額
法人本部	宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1	115,360,522

(2) 共用資産の取扱いの方法

共用資産に係る減損の兆候の把握等は、3病院に法人本部を加えた機構全体で行います。

3 減損の兆候が認められた固定資産

該当事項はありません。

VI 退職給付関係

1 退職給付債務に関する事項

退職給付債務(A)	4,652,651,898 円
未認識数理計算上の差異(B)	154,834,843 円
未認識過去勤務債務(C)	<u>37,908,472 円</u>
退職給付引当金(D)=(A)+(B)+(C)	4,845,395,213 円

2 退職給付費用に関する事項

勤務費用	321,452,833 円
利息費用	36,908,157 円
数理計算上の差異の費用処理額	<u>△ 14,166,845 円</u>
退職給付費用	344,194,145 円

3 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

割引率	0.80%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
数理計算上の差異の処理年数	10年

VII 賃貸等不動産関係

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

VIII 資産除去債務

該当事項はありません。

IX 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払いが発生する重要なものは、以下のとおりです。

(単位：円)

契約内容	病院名	契約金額	翌事業年度以降の支払金額
庁舎管理業務(H28～H30)	循環器・呼吸器病センター	222,121,440	222,121,440
医事業務(H28～H30)	循環器・呼吸器病センター	123,444,000	123,444,000

契約内容	病院名	契約金額	翌事業年度以降の支払金額
機械設備等保守運 転業務(H25～ H28)	精神医療センター	180,523,200	45,446,400
E S C O事業 (H20～H29)	がんセンター	529,540,000	119,520,000
建物総合管理業務 (H28～H31)	がんセンター	563,760,000	563,760,000
医事業務(H28～ H31)	がんセンター	295,799,040	286,799,040
物品・薬品管理業 務(H26～H28)	がんセンター	127,807,200	44,029,332
中央材料室滅菌業 務(H26～H28)	がんセンター	128,435,806	44,245,764
医療情報システム 保守業務(H26～ H28)	がんセンター	100,163,304	43,804,800

X 重要な後発事象

該当事項はありません。

財 務 諸 表

(附屬明細書)

附属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引当期末残高	摘要
						当期償却額			
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	10,317,383,000	0	0	10,317,383,000	2,794,195,936	579,499,410	7,523,187,064	
	構築物	251,955,288	0	0	251,955,288	96,446,890	17,342,281	155,508,398	
	器械備品	5,093,921,140	324,619,424	108,872,205	5,309,668,359	3,330,946,661	764,739,871	1,978,721,698	
	車両	4,358,597	0	0	4,358,597	3,140,662	558,932	1,217,935	
	計	15,667,618,025	324,619,424	108,872,205	15,883,365,244	6,224,730,149	1,362,140,494	9,658,635,095	
有形固定資産 (償却費損益外)	建物								
	構築物								
	計								
非償却資産	土地	1,782,690,000	0	0	1,782,690,000			1,782,690,000	
	建設仮勘定	162,394,749	191,156,076	0	353,550,825			353,550,825	
	その他有形固定資産	3,850,000	0	0	3,850,000			3,850,000	
	計	1,948,934,749	191,156,076	0	2,140,090,825			2,140,090,825	
有形固定資産 合計	土地	1,782,690,000	0	0	1,782,690,000			1,782,690,000	
	建物	10,317,383,000	0	0	10,317,383,000	2,794,195,936	579,499,410	7,523,187,064	
	構築物	251,955,288	0	0	251,955,288	96,446,890	17,342,281	155,508,398	
	器械備品	5,093,921,140	324,619,424	108,872,205	5,309,668,359	3,330,946,661	764,739,871	1,978,721,698	(注1)
	車両	4,358,597	0	0	4,358,597	3,140,662	558,932	1,217,935	
	建設仮勘定	162,394,749	191,156,076	0	353,550,825			353,550,825	
	その他有形固定資産	3,850,000	0	0	3,850,000			3,850,000	
	計	17,616,552,774	515,775,500	108,872,205	18,023,456,069	6,224,730,149	1,362,140,494	11,798,725,920	
無形固定資産	ソフトウェア	811,277,750	2,705,000	0	813,982,750	368,311,258	127,699,035	445,671,492	
	電話加入権	1,176,900	0	0	1,176,900			1,176,900	
	その他無形固定資産	6,747,290	0	0	6,747,290	3,946,999	721,873	2,800,291	
	計	819,201,940	2,705,000	0	821,906,940	372,258,257	128,420,908	449,648,683	
投資その他 の資産	投資有価証券	99,982,666	4,000	0	99,986,666	0	0	99,986,666	
	長期前払消費税	415,498,971	40,737,252	0	456,236,223	225,068,273	52,354,922	231,167,950	
	その他投資資産	11,760	0	0	11,760			11,760	
	計	515,493,397	40,741,252	0	556,234,649	225,068,273	52,354,922	331,166,376	

(注1)当期増加額の主なものは、循環器・呼吸器病センターの医用画像保管装置87,480,000円、がんセンターの手術用無影灯27,000,000円でございます。

(2) たな卸資産の明細

(単位:円)

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	110,196,069	2,693,072,216	0	2,713,386,834	6,796,887	83,084,564	
診療材料	45,919,202	524,452,071	0	521,506,335	2,496,385	46,368,553	
貯蔵品	5,218,570	91,682,020	0	94,206,246	0	2,694,344	
計	161,333,841	3,309,206,307	0	3,329,099,415	9,293,272	132,147,461	

(注)当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 有価証券の明細

(単位:円)

満期保有 目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価差額	摘要
		地方債 宮城県公債第10回1号	99,980,000	100,000,000	99,986,666	4,000
	計	99,980,000	100,000,000	99,986,666	4,000	

(4) 長期借入金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
23年度 災害復旧貸付金	48,028,553	—	6,718,229	41,310,324	0.700%	平成34年3月1日	
医療機械器具整備事業貸付金	109,600,000	—	54,800,000	54,800,000	0.335%	平成29年3月28日	
施設整備事業貸付金	48,083,334	—	9,616,666	38,466,668	0.694%	平成32年3月30日	
施設整備事業貸付金	26,337,500	—	3,762,500	22,575,000	0.830%	平成34年3月28日	
医療機械等購入事業貸付金	170,700,000	—	56,900,000	113,800,000	0.162%	平成30年3月29日	
施設整備事業貸付金	43,900,000	—	7,316,000	36,584,000	0.300%	平成33年3月29日	
施設整備事業貸付金	454,300,000	—	0	454,300,000	1.500%	平成55年3月30日	
医療機械器具整備事業貸付金	721,530,000	—	160,340,000	561,190,000	0.391%	平成31年9月27日	
施設整備事業貸付金	490,100,000	—	0	490,100,000	1.400%	平成56年3月20日	
医療機械器具整備事業貸付金	350,800,000	—	87,700,000	263,100,000	0.241%	平成31年3月28日	
施設整備事業貸付金	125,200,000	—	0	125,200,000	1.200%	平成57年3月20日	
医療機械器具整備事業貸付金	726,700,000	—	0	726,700,000	0.164%	平成32年3月27日	
医療機械器具整備事業貸付金	—	293,600,000	0	293,600,000	0.072%	平成33年3月29日	
施設整備事業貸付金	—	158,200,000	0	158,200,000	0.500%	平成58年3月20日	
計	3,315,279,387	451,800,000	387,153,395	3,379,925,992	—	—	

(5) 移行前地方債償還の明細

(単位:円)

銘 柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省資金運用部	15,739,183	—	3,656,631	12,082,552	4.850%	平成31年3月25日	
大蔵省資金運用部	2,484,341,879	—	265,343,117	2,218,998,762	4.400%	平成35年3月25日	
大蔵省資金運用部	164,803,519	—	15,775,978	149,027,541	3.650%	平成36年3月1日	
大蔵省資金運用部	63,135,285	—	4,271,369	58,863,916	2.100%	平成40年3月1日	
大蔵省資金運用部	216,291,366	—	13,440,028	202,851,338	2.100%	平成41年3月1日	
大蔵省資金運用部	34,282,493	—	2,130,264	32,152,229	2.100%	平成41年3月1日	
公営企業金融公庫	192,449,123	—	10,958,971	181,490,152	2.200%	平成42年3月20日	
財務省財政融資資金	50,133,369	—	2,461,317	47,672,052	2.200%	平成44年3月1日	
財務省財政融資資金	422,447,362	—	20,740,211	401,707,151	2.200%	平成44年3月1日	
財務省財政融資資金	317,677,840	—	16,334,063	301,343,777	0.900%	平成45年3月25日	
公営企業金融公庫	575,056	—	26,593	548,463	2.100%	平成45年3月20日	
公営企業金融公庫	11,991,999	—	541,568	11,450,431	2.000%	平成45年9月20日	
公営企業金融公庫	14,702,198	—	14,702,198	0	1.200%	平成27年9月20日	
財務省財政融資資金	508,631,081	—	20,085,609	488,545,472	2.100%	平成47年9月25日	
公営企業金融公庫	3,338,013	—	1,654,880	1,683,133	1.700%	平成29年3月20日	
財務省財政融資資金	58,049,188	—	1,986,587	56,062,601	2.100%	平成50年3月1日	
公営企業金融公庫	36,395,555	—	1,395,190	35,000,365	2.100%	平成48年3月20日	
三井住友銀行	359,334,432	—	92,710,934	266,623,498	2.060%	平成33年3月25日	
東和銀行	1,040,130,960	—	151,773,808	888,357,152	1.030%	平成34年3月25日	
仙台銀行	1,575,000	—	1,575,000	0	0.654%	平成28年3月29日	
仙台銀行	207,925,000	—	207,925,000	0	0.654%	平成28年3月29日	
計	6,203,949,901	—	849,489,316	5,354,460,585			

(6) 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他(注)		
退職給付引当金	4,755,398,466	344,194,145	254,197,398		4,845,395,213	
賞与引当金	389,315,836	412,910,587	389,315,836		412,910,587	
貸倒引当金	40,906,191	1,130,400	590,760	1,698,188	39,747,643	
計	5,185,620,493	758,235,132	644,103,994	1,698,188	5,298,053,443	

(注)貸倒引当金の当期減少額のその他は、回収による取崩しによるものです。

(7) 資本金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金					
設立団体出資金	174,353,108	0	0	174,353,108	
計	174,353,108	0	0	174,353,108	

(8) 積立金等の明細

ア 積立金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金	327,636,223	27,934,353	0	355,570,576	
計	327,636,223	27,934,353	0	355,570,576	

(9) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金収益	資産見返運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成27年度	0	4,138,252,137	3,284,125,137	812,497,000	0	4,096,622,137	41,630,000
計	0	4,138,252,137	3,284,125,137	812,497,000	0	4,096,622,137	41,630,000

イ 運営費負担金収益

業務等区分	平成27年度負担分	合計
期間進行基準	3,149,403,137	3,149,403,137
費用進行基準	134,722,000	134,722,000
計	3,284,125,137	3,284,125,137

(10) 地方公共団体等からの財源措置の明細

ア 補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資産剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
地域医療復興事業(認定看護師課程派遣助成事業)補助金	427,000					427,000	
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	18,000,000					18,000,000	
新人看護職員研修事業補助金	787,000					787,000	
			0				
			0				
計	19,214,000	0	0	0	0	19,214,000	

(11) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分	報酬または給与		退職手当	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役 員	(1,470)	(4)	(0)	(0)
	24,550	2	0	0
職 員	(253,750)	(135)	(0)	(0)
	5,969,953	815	254,198	45
計	(255,220)	(139)	(0)	(0)
	5,994,503	817	254,198	45

(注1)

非常勤・有期職員については、外数として()内に記載しています。
また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しています。

(注2)

役員報酬については、「地方独立行政法人宮城県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しています。
職員給与及び退職手当については、「地方独立行政法人宮城県立病院機構職員給与規程」及び「地方独立行政法人宮城県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しています。

(注3)

上記明細には、法定福利費は含めていません。

(12) 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	循環器・呼吸器病 センター	精神医療センター	がんセンター	計	機構本部	合計	
営業収益	2,071,367,985	2,883,482,615	10,417,799,515	15,372,650,115	26,467,574	15,399,117,689	
医業収益	1,050,735,791	1,958,136,932	8,358,273,908	11,367,146,631	0	11,367,146,631	
運営費負担金	878,854,625	865,341,000	1,392,176,994	3,136,372,619	13,030,518	3,149,403,137	
資産見返負債戻入	141,777,569	59,827,683	648,651,613	850,256,865	12,917,500	863,174,365	
その他営業収益	0	177,000	18,697,000	18,874,000	519,556	19,393,556	
営業費用	2,430,317,270	2,718,401,972	10,376,100,670	15,524,819,912	202,710,352	15,727,530,264	
医業費用	2,363,172,380	2,670,017,105	9,993,914,291	15,027,103,776	1,707,902	15,028,811,678	
一般管理費	0	0	0	0	199,129,780	199,129,780	
その他営業費用	67,144,890	48,384,867	382,186,379	497,716,136	1,872,670	499,588,806	
営業損益	△ 358,949,285	165,080,643	41,698,845	△ 152,169,797	△ 176,242,778	△ 328,412,575	
営業外収益	15,437,627	18,794,297	184,579,767	218,811,691	72,343	218,884,034	
運営費負担金収益	10,633,000	8,218,000	115,811,000	134,662,000	60,000	134,722,000	
その他営業外収益	4,804,627	10,576,297	68,768,767	84,149,691	12,343	84,162,034	
営業外費用	15,063,130	11,441,078	206,116,943	232,621,151	61,369	232,682,520	
財務費用	14,908,180	10,900,937	163,536,325	189,345,442	61,369	189,406,811	
その他営業外費用	154,950	540,141	42,580,618	43,275,709	0	43,275,709	
経常損益	△ 358,574,788	172,433,862	20,161,669	△ 165,979,257	△ 176,231,804	△ 342,211,061	
総資産	2,361,393,009	2,536,078,337	9,851,077,729	14,748,549,075	1,480,285,868	16,228,834,943	
(主要資産内訳)							
固定資産	有形固定資産	2,066,623,110	2,069,815,467	7,654,399,935	11,790,838,512	7,887,408	11,798,725,920
流動資産	現金及び預金	499,840	675,469	917,290	2,092,599	1,364,231,881	1,366,324,480
	未収金	162,723,396	385,813,617	1,524,786,446	2,073,323,459	2,267,782	2,075,591,241

(注) セグメントの区分については、地方独立行政法人宮城県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しています。

(13) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位)

科目	金額	
医業費用		
給与費		
給料	3,227,832,418	
手当等	2,251,472,538	
賃金	221,583,750	
報酬	0	
法定福利費	1,220,742,605	
退職給付費用	336,508,798	
賞与引当金繰入額	405,230,927	7,663,371,036
材料費		
薬品費	2,713,386,834	
診療材料費	521,506,335	
医療消耗備品費	5,968,116	
たな卸資産減耗費	9,293,272	3,250,154,557
経費		
報償費	176,228,362	
旅費交通費	7,314,174	
職員被服費	10,006,955	
消耗品費	56,925,702	
消耗備品費	3,300,856	
光熱水費	257,822,755	
燃料費	80,349,483	
交際費	323,100	
食糧費	184,675	
印刷製本費	4,319,226	
修繕費	157,357,935	
保険料	15,121,945	
広告宣伝費	2,052,575	
通信運搬費	14,068,660	
賃借料	72,933,742	
委託料	1,571,311,661	
職員採用費	142,914	
諸会費	2,878,960	
貸倒引当金繰入額	1,130,400	
雑費	27,762,969	2,461,537,049
減価償却費		
建物減価償却費	579,499,410	
構築物減価償却費	17,342,281	
器械備品減価償却費	760,748,110	
車両減価償却費	293,673	
無形固定資産減価償却費	124,917,408	1,482,800,882
研究研修費		
研究材料費	18,397,270	
報償費	4,345,467	
研究旅費	52,238,044	
図書費	11,789,090	
研究雑費	84,178,283	170,948,154
医業費用合計		15,028,811,678
取得資産に係る控除対象外消費税償却		52,354,922
控除対象外消費税(消費税損失)		447,233,884
合計		15,528,400,484

科目	金額	
一般管理費		
給与費		
給料	63,984,663	
手当等	31,015,739	
賃金	11,963,475	
報酬	27,044,497	
法定福利費	28,330,613	
退職給付費用	7,685,347	
賞与引当金繰入額	7,679,660	177,703,994
経費		
報償費	1,250,000	
旅費交通費	586,913	
消耗品費	892,341	
消耗備品費	55,500	
光熱水費	601,185	
燃料費	213,065	
交際費	523,599	
修繕費	20,844	
保険料	71,210	
広告宣伝費	10,000	
通信運搬費	375,470	
賃借料	686,640	
委託料	5,551,178	
職員採用費	1,899,265	
諸会費	188,500	
雑費	739,556	13,665,266
減価償却費		
器械備品減価償却費	3,991,761	
車両減価償却費	265,259	
無形固定資産減価償却費	3,503,500	7,760,520
一般管理費合計		199,129,780

(14) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

区分	期末残高	備考
現金	2,142,599	
普通預金	864,181,881	
定期預金	500,000,000	
計	1,366,324,480	

決算報告書

平成27年度

(第5期事業年度)

自 平成27年4月 1 日

至 平成28年3月31日

地方独立行政法人宮城県立病院機構

平成27年度決算報告書

【地方独立行政法人宮城県立病院機構】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決 算 額	差 額 (決算額-当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	15,433,417,000	15,431,516,839	△ 1,900,161	
医業収益	11,403,906,000	11,399,545,781	△ 4,360,219	高額薬品を用いた治療の増加による
運営費負担金	3,154,139,000	3,149,403,137	△ 4,735,863	
資産見返運営費負担金戻入	812,497,000	812,497,000		
その他営業収益	62,875,000	70,070,921	7,195,921	受贈財産の増加による
営業外収益	206,977,000	224,884,202	17,907,202	
運営費負担金	134,722,000	134,722,000	0	
その他営業外収益	72,255,000	90,162,202	17,907,202	院内保育料及びに治験協力費等の増
臨時利益	0	10,376,190	10,376,190	消費税の過誤納分の還付による増
目的積立金取崩額	42,965,000	0	△ 42,965,000	
資本収入	893,100,000	461,048,840	△ 432,051,160	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	893,100,000	451,800,000	△ 441,300,000	建替業務の工期延期等による借入金額減
その他資本収入	0	9,248,840	9,248,840	受託研究費等による資産購入の増
計	16,576,459,000	16,127,826,071	△ 448,632,929	
支出				
営業費用	15,638,747,000	15,762,662,671	123,915,671	
医業費用	15,087,528,000	15,219,677,380	132,149,380	
給与費	7,724,067,000	7,670,675,846	△ 53,391,154	当初見込時より職員数減による
材料費	2,863,489,000	3,250,154,557	386,665,557	高額薬品を用いた治療の増加による
経費	2,808,551,000	2,634,527,209	△ 174,023,791	燃料単価の低下、契約請差等による減
減価償却費	1,470,848,000	1,482,800,882	11,952,882	
研究研修費	220,573,000	181,518,886	△ 39,054,114	
一般管理費	221,855,000	200,423,658	△ 21,431,342	
給与費	187,973,000	177,952,185	△ 10,020,815	正職員数の減による
経費	26,120,000	14,710,953	△ 11,409,047	委託料等の減
減価償却費	7,762,000	7,760,520	△ 1,480	
消費税及び地方消費税	36,396,000	25,485,600	△ 10,910,400	課税取引の減少による
取得資産に係る控除対象外消費税償却	53,673,000	52,354,922	△ 1,318,078	
控除対象外消費税	239,295,000	264,721,111	25,426,111	課税取引の増加による
営業外費用	278,930,000	235,949,431	△ 42,980,569	予備費の減
臨時損失	294,000	486,079	192,079	固定資産除却の増
資本支出	2,373,324,000	1,874,632,347	△ 498,691,653	
建設改良費	1,136,680,000	637,989,636	△ 498,690,364	建替業務の工期延期及び資産購入の請差等による減
償還金	1,236,644,000	1,236,642,711	△ 1,289	
その他資本支出	0	0	0	
計	18,291,295,000	17,873,730,528	△ 417,564,472	

(注)損益計算の計上額と決算額の相違:上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成27年度決算報告書

【循環器・呼吸器病センター】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決 算 額	差 額 (決算額-当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	1,856,273,000	2,072,178,729	215,905,729	
医業収益	866,588,000	1,051,546,535	184,958,535	患者数の増による収益増
運営費負担金	847,908,000	878,854,625	30,946,625	26年度分の精算に伴う増
資産見返運営費負担金戻入	128,082,000	128,082,000	0	
その他営業収益	13,695,000	13,695,569	569	
営業外収益	15,654,000	15,573,062	△ 80,938	
運営費負担金	10,633,000	10,633,000	0	
その他営業外収益	5,021,000	4,940,062	△ 80,938	
臨時利益	0	809,995	809,995	消費税の過誤納分の還付による増
目的積立金取崩額	7,500,000	0	△ 7,500,000	
資本収入	171,900,000	117,600,000	△ 54,300,000	
長期借入金	171,900,000	117,600,000	△ 54,300,000	資産購入の請差に伴う借入の減
その他資本収入	0	0	0	
計	2,051,327,000	2,206,161,786	154,834,786	
支出				
営業費用	2,379,713,000	2,431,251,061	51,538,061	
医業費用	2,349,847,000	2,399,810,849	49,963,849	
給与費	1,210,083,000	1,237,223,116	27,140,116	当初見込時より職員数増によるもの
材料費	189,917,000	235,237,413	45,320,413	患者数の増による
経費	605,877,000	585,758,095	△ 20,118,905	燃料単価の低下、経費削減による減
減価償却費	327,217,000	330,304,038	3,087,038	
研究研修費	16,753,000	11,288,187	△ 5,464,813	
消費税及び地方消費税	1,105,000	626,946	△ 478,054	
取得資産に係る控除対象外消費税償却	11,271,000	10,536,838	△ 734,162	
控除対象外消費税	17,490,000	20,276,428	2,786,428	課税取引の増加による
営業外費用	16,246,000	15,075,518	△ 1,170,482	
臨時損失	1,000	11	△ 989	固定資産除却費の減
資本支出	399,145,000	360,046,554	△ 39,098,446	
建設改良費	173,432,000	134,334,112	△ 39,097,888	資産購入の請差による減
償還金	225,713,000	225,712,442	△ 558	
計	2,795,105,000	2,806,373,144	11,268,144	

(注) 損益計算の計上額と決算額の相違: 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成27年度決算報告書

【精神医療センター】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決 算 額	差 額 (決算額-当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	3,094,436,000	2,893,544,491	△ 200,891,509	
医業収益	2,126,893,000	1,968,198,808	△ 158,694,192	入院患者の減少による収益減
運営費負担金	907,578,000	865,341,000	△ 42,237,000	埋蔵文化財発掘調査費分の減
資産見返運営費負担金戻入	49,430,000	49,430,000	0	
その他営業収益	10,535,000	10,574,683	39,683	
営業外収益	17,703,000	19,615,632	1,912,632	
運営費負担金	8,218,000	8,218,000	0	
その他営業外収益	9,485,000	11,397,632	1,912,632	看護実習受託件数の増による
臨時利益	0	3,717,606	3,717,606	消費税の過誤納分の還付による増
目的積立金取崩額	14,465,000	0	△ 14,465,000	
資本収入	524,700,000	163,700,000	△ 361,000,000	
長期借入金	524,700,000	163,700,000	△ 361,000,000	建替業務の工期延期等による借入金額減
計	3,651,304,000	3,080,577,729	△ 570,726,271	
支出				
営業費用	2,845,728,000	2,729,253,487	△ 116,474,513	
医業費用	2,814,386,000	2,705,465,950	△ 108,920,050	
給与費	1,863,604,000	1,861,854,624	△ 1,749,376	
材料費	152,047,000	135,443,420	△ 16,603,580	入院患者の減少・経費節減等による減
経費	583,806,000	499,714,517	△ 84,091,483	燃料単価の低下、契約請差等による減
減価償却費	179,384,000	179,530,371	146,371	
研究研修費	35,545,000	28,923,018	△ 6,621,982	
消費税及び地方消費税	12,010,000	7,222,619	△ 4,787,381	課税取引の減少による
取得資産に係る控除対象外消費税償却	3,733,000	3,673,349	△ 59,651	
控除対象外消費税	15,599,000	12,891,569	△ 2,707,431	課税取引の減少による
営業外費用	14,075,000	11,472,774	△ 2,602,226	
臨時損失	292,000	486,053	194,053	固定資産除却の増
資本支出	726,092,000	280,864,565	△ 445,227,435	
建設改良費	639,180,000	193,952,852	△ 445,227,148	建替業務の工期延期及び資産購入の請差等による減
償還金	86,912,000	86,911,713	△ 287	
計	3,586,187,000	3,022,076,879	△ 564,110,121	

(注) 損益計算の計上額と決算額の相違: 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成27年度決算報告書

【がんセンター】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決 算 額	差 額 (決算額-当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	10,457,178,000	10,439,326,045	△ 17,851,955	
医業収益	8,410,425,000	8,379,800,438	△ 30,624,562	入院患者の減少による収益減
運営費負担金	1,385,623,000	1,392,176,994	6,553,994	26年度分の精算に伴う増
資産見返運営費負担金戻入	622,485,000	622,485,000		
その他営業収益	38,645,000	44,863,613	6,218,613	受贈財産の増加による
営業外収益	173,560,000	189,623,165	16,063,165	
運営費負担金	115,811,000	115,811,000	0	
その他営業外収益	57,749,000	73,812,165	16,063,165	院内保育料及びに治験協力費等の増
臨時利益	0	5,659,556	5,659,556	消費税の過誤納分の還付による増
目的積立金取崩額	20,000,000	0	△ 20,000,000	
資本収入	196,500,000	179,748,840	△ 16,751,160	
長期借入金	196,500,000	170,500,000	△ 26,000,000	資産購入の請差に伴う借入の減
その他資本収入	0	9,248,840	9,248,840	受託研究費等による資産購入の増
計	10,847,238,000	10,814,357,606	△ 32,880,394	
支出				
営業費用	10,182,672,000	10,399,447,771	216,775,771	
医業費用	9,914,981,000	10,112,556,072	197,575,072	
給与費	4,650,380,000	4,571,598,106	△ 78,781,894	当初見込時より職員数減によるもの
材料費	2,521,525,000	2,879,473,724	357,948,724	高額薬品を用いた治療の増加による
経費	1,618,868,000	1,549,054,597	△ 69,813,403	燃料単価の低下、契約請差等による減
減価償却費	964,247,000	972,966,473	8,719,473	
研究研修費	159,961,000	139,463,172	△ 20,497,828	
消費税及び地方消費税	23,281,000	17,636,035	△ 5,644,965	
取得資産に係る控除対象外消費税償却	38,237,000	37,713,177	△ 523,823	
控除対象外消費税	206,173,000	231,542,487	25,369,487	課税取引の増加による
営業外費用	218,547,000	209,339,770	△ 9,207,230	
臨時損失	1,000	15	△ 985	
資本支出	1,235,344,000	1,220,979,056	△ 14,364,944	
建設改良費	323,825,000	309,460,500	△ 14,364,500	資産購入の請差に伴う減
償還金	911,519,000	911,518,556	△ 444	
計	11,636,564,000	11,829,766,612	193,202,612	

(注) 損益計算の計上額と決算額の相違: 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成27年度決算報告書

【本部】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決 算 額	差 額 (決算額-当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	25,530,000	26,467,574	937,574	
運営費負担金	13,030,000	13,030,518	518	
資産見返運営費負担金戻入	12,500,000	12,500,000		
その他営業収益	0	937,056	937,056	認定看護師課程派遣助成金等による増
営業外収益	60,000	72,343	12,343	
運営費負担金	60,000	60,000	0	
その他営業外収益	0	12,343	12,343	
臨時利益	0	189,033	189,033	貸倒引当金の戻し入れによる増
目的積立金取崩額	1,000,000	0	△ 1,000,000	
計	26,590,000	26,728,950	138,950	
支出				
営業費用	230,634,000	202,710,352	△ 27,923,648	
医業費用	8,314,000	1,844,509	△ 6,469,491	
経費	0	0	0	
研究研修費	8,314,000	1,844,509	△ 6,469,491	経費の他病院付替、執行残による減
一般管理費	221,855,000	200,423,658	△ 21,431,342	
給与費	187,973,000	177,952,185	△ 10,020,815	正職員数の減による
経費	26,120,000	14,710,953	△ 11,409,047	委託料等の減
減価償却費	7,762,000	7,760,520	△ 1,480	
取得資産に係る控除対象外消費税償却	432,000	431,558	△ 442	
控除対象外消費税	33,000	10,627	△ 22,373	
営業外費用	30,062,000	61,369	△ 30,000,631	予備費の減
臨時損失	0	0	0	
資本支出	12,743,000	12,742,172	△ 828	
建設改良費	243,000	242,172	△ 828	
償還金	12,500,000	12,500,000	0	
その他資本支出	0	0	0	
計	273,439,000	215,513,893	△ 57,925,107	

(注) 損益計算の計上額と決算額の相違: 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

業務実績報告書

平成27年度
(第5期事業年度)



平成28年6月

地方独立行政法人 宮城県立病院機構

目 次

I 地方独立行政法人宮城県立病院機構の概要

1 名称	1 ページ
2 所在地	1 ページ
3 法人設立年月日	1 ページ
4 設立団体	1 ページ
5 設立目的	1 ページ
6 業務の内容	1 ページ
7 役員	1 ページ
8 組織の現況	2 ページ
9 組織図	3 ページ
10 職員の現況	4 ページ

II 事業報告

1 事業を取り巻く環境	5 ページ
2 平成27年度の主な取組(重点事項の実施状況)	6 ページ
3 平成27年度の経営状況	14 ページ

I 地方独立行政法人宮城県立病院機構の概要

1 名称

地方独立行政法人宮城県立病院機構

2 所在地

宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1

3 法人設立年月日

平成23年4月1日

4 設立団体

宮城県

5 設立目的

地方独立行政法人宮城県立病院機構は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）に基づき、宮城県の医療政策として求められる高度・専門医療を提供するとともに、医療に関する調査及び研究を行い、県内における医療水準の向上を図り、もって県民の健康の確保及び増進に寄与することを目的とする。

6 業務の内容

- ① 医療の提供及びその附帯業務
- ② 医療に関する調査及び研究並びにその附帯業務
- ③ 医療に関する技術者の研修及びその附帯業務

7 役員（平成28年3月31日現在）

理事長	西	條	茂
副理事長	千	葉	裕一
理事	近	内	利明（循環器・呼吸器病センター院長兼務）
理事	小	高	晃（精神医療センター院長兼務）
理事	片	倉	隆一（がんセンター総長兼務）
理事	小	野	寺博義（がんセンター院長兼務）
理事	近	藤	俊之
理事	千	葉	はるみ
監事	小	山	かほる
監事	柳	川	輝久

8 組織の現況

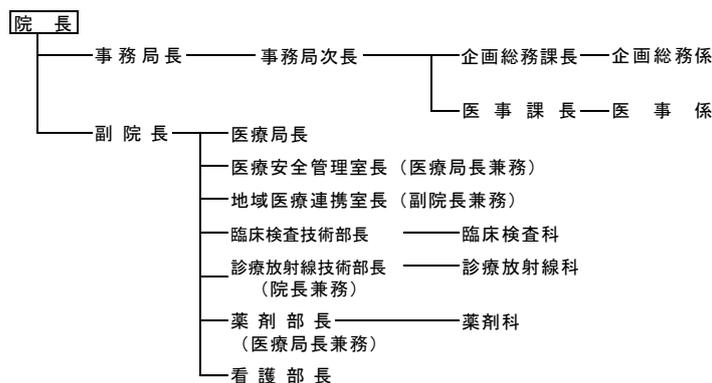
(平成28年3月31日現在)

区分	循環器・呼吸器病センター	精神医療センター	がんセンター	本部
所在地	〒989-4513 栗原市瀬峰根岸55-2 Tel.0228-38-3151	〒981-1231 名取市手倉田字山無番地 Tel.022-384-2236	〒981-1293 名取市愛島塩手字野田山47-1 Tel.022-384-3151	〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山47-1 Tel.022-796-1042
開設年月日	昭和27年12月15日 (平成15年4月1日 瀬峰病院から改称)	昭和32年 4月12日 (平成15年4月1日 名取病院から改称)	昭和42年4月1日 (平成5年4月1日 成人病センターから改称)	
診療科目	循環器科, 呼吸器科, 心臓血管外科, 呼吸器 外科, 消化器科, 放射 線科	精神科, 児童精神科, 歯科	循環器内科, 糖尿病・代謝内 科, 血液内科, 腫瘍内科, 呼 吸器内科, 呼吸器外科, 消化 器内科, 消化器外科, 乳腺外 科, 整形外科, 形成外科, 脳 神経外科, 泌尿器科, 婦人 科, 眼科, 頭頸部外科, 放射 線診断科, 放射線治療科, 麻 酔科, 病理診断科, 緩和ケア 内科, 歯科, 臨床検査科	
病床数	一般病床 90床 (うち休床30床) 結核病床 50床	精神病床 258床 (うち救急病床8床, 結核合併病床2床)	一般病床 383床 (うち緩和ケア病棟 25床)	
入院基本料 (施設基準)	一般病棟 一般病棟入院基本料 (7対1入院基本料) 感染病棟 結核病棟入院基本料 (10対1入院基本料)	精神病棟 精神病棟入院基本料 (15対1入院基本料) 精神病棟 精神科救急入院料 I	一般病棟 専門病院入院基本料 (7対1入院基本料) 緩和ケア病棟 緩和ケア病棟入院料	
主要職員	院長 近内利明 副院長 平渦洋一 " 小丸達也 臨床検査 技術部長 氏家雪乃 薬剤部長 伊藤康博 看護部長 畠山純子 事務局長 山越勝彦	院長 小高 晃 副院長 角藤芳久 医療局長 船越俊一 社会生活 支援部長 齋藤和子 看護部長 芦名容子 事務局長 氏家栄市	総長 片倉隆一 院長 小野寺博義 研究所長 島 礼 副院長 藤谷恒明 医療局長 山田秀和 臨床検査 技術部長 本田智子 看護部長 門間京子 薬剤部長 鈴木幹子 診療放射線 技術部長 佐藤益弘 事務局長 佐藤 純	事務局長 杉下泰彦 看護専門監 我妻代志子

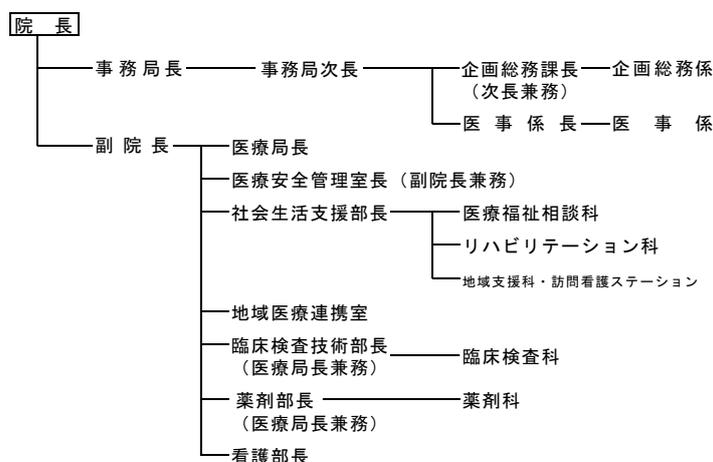
9 組織図

(平成28年3月31日現在)

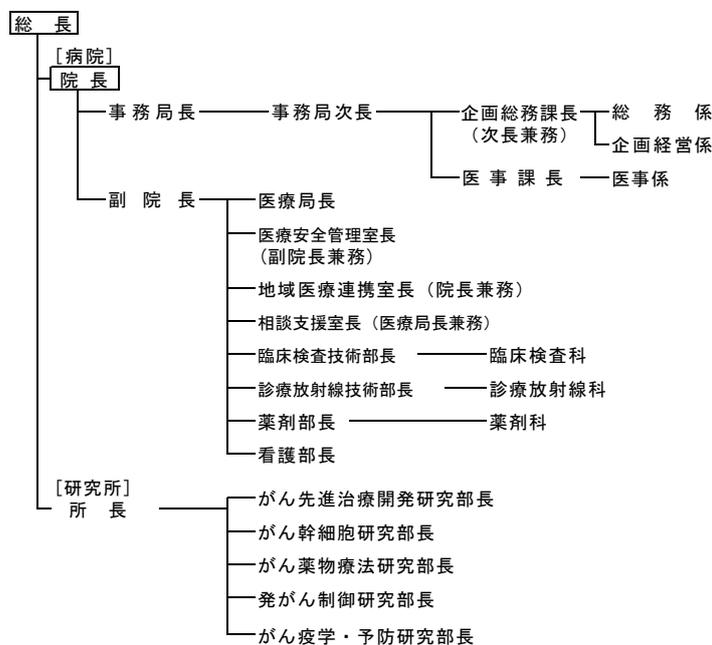
【循環器・呼吸器病センター】



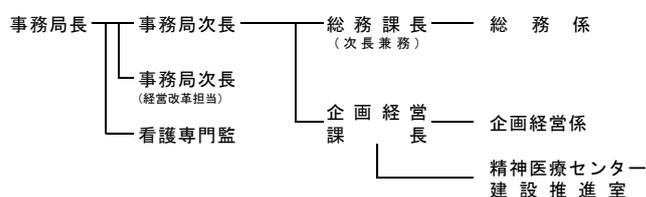
【精神医療センター】



【がんセンター】



【本部】



10 職員の状況

(平成28年3月31日現在)

職 種 等	循環器・呼吸器 病センター			精神医療セン ター			がんセンター			本部事務局			計		
	前 年 度 末 現 員 (イ)	決 算 年 度 末 現 員 (ロ)	増 減 (ロ- イ)												
理 事 長 ・ 副 理 事 長			人 0			人 0			人 0	2	2	人 0	2	2	人 0
医 師	12	10	△ 2	18	18	0	76	73	△ 3			0	106	101	△ 5
看 護 師	87	77	△ 10	135	137	2	294	311	17	1	1	0	517	526	9
准 看 護 師	0	0	0	5	2	△ 3			0			0	5	2	△ 3
看 護 助 手			0			0			0			0	0	0	0
員 計	87	77	△ 10	140	139	△ 1	294	311	17	1	1	0	522	528	6
薬 剤 師	7	6	△ 1	6	6	0	17	20	3			0	30	32	2
診 療 放 射 線 技 師	10	10	0			0	26	25	△ 1			0	36	35	△ 1
臨 床 検 査 技 師	8	8	0	3	3	0	22	21	△ 1			0	33	32	△ 1
保 健 師			0	2	2	0			0			0	2	2	0
臨 床 心 理 士			0	3	3	0	1	1	0			0	4	4	0
技 術 作 業 ・ 理 学 療 法 士	1	1	0	6	6	0	2	2	0			0	9	9	0
臨 床 工 学 技 士	3	3	0			0	4	3	△ 1			0	7	6	△ 1
医 療 ソーシャルワーカー	1	0	△ 1			0	1	2	1			0	2	2	0
精 神 保 健 福 祉 士			0	7	7	0			0			0	7	7	0
栄 養 士	2	2	0	2	2	0	2	2	0			0	6	6	0
化 学 研 究			0			0	2	2	0			0	2	2	0
歯 科 衛 生 士			0			0	3	2	△ 1			0	3	2	△ 1
言 語 聴 覚 士			0			0	1	0	△ 1			0	1	0	△ 1
試 験 検 査 補 助			0			0	0	1	1			0	0	1	1
員 計	32	30	△ 2	29	29	0	82	82	0	0	0	0	143	141	△ 2
事 務 職 員	11	11	0	10	11	1	18	16	△ 2	17	17	0	56	55	△ 1
合 計	142	128	△ 14	197	197	0	470	482	12	20	20	0	829	827	△ 2
宮 城 県 からの 派 遣 職 員 数 (上 記 の 内 数)	5	3	△ 2	4	3	△ 1	6	4	△ 2	11	9	△ 2	26	19	△ 7

II 事業報告

1 事業を取り巻く環境

循環器・呼吸器病センター，精神医療センター，がんセンターの宮城県立3病院は，県の医療政策として求められる高度・専門医療を提供するとともに，医療に関する調査及び研究を行い，県内における医療水準の向上を図り，もって県民の健康の確保及び増進に寄与することを目的としております。

医療ニーズの多様化や国の医療制度の変化への対応など，県立病院を取り巻く環境が厳しさを増していることから，医療環境の変化や経営状況に応じた柔軟で弾力的な病院運営を行い，より一層の自律性，機動性が発揮できるよう，平成23年4月に地方独立行政法人に移行し，職員が一丸となって業務の遂行に当たっております。

病院の概要

(平成28年3月31日現在)

病院名	所在地	病床数	診療科	開院年月日	備考
循環器・呼吸器病センター	栗原市	140床	循環器科，呼吸器科，心臓血管外科，呼吸器外科，消化器科，放射線科	S27.12.15	H15.4.1 瀬峰病院から改称
精神医療センター	名取市	258床	精神科，児童精神科，歯科	S32.4.12	H15.4.1 名取病院から改称
がんセンター	名取市	383床	循環器内科，糖尿病・代謝内科，血液内科，腫瘍内科，呼吸器内科，呼吸器外科，消化器内科，消化器外科，乳腺外科，整形外科，形成外科，脳神経外科，泌尿器科，婦人科，眼科，頭頸部外科，放射線診断科，放射線治療科，麻酔科，病理診断科，緩和ケア内科，歯科，臨床検査科	S42.4.1	H5.4.1 成人病センターから改称

法人化後においても引き続き医療の質を高め，民間の医療機関では対応が難しい政策医療や高度・専門医療を提供するとともに，経営の安定に努め，県立病院としての役割を果たしながら，効率的な運営を図っていく必要があります。

2 平成27年度の主な取組（重点事項の実施状況）

法人化5年目となる平成27年度においても、変化する医療環境や厳しさを増す経営環境に適確に対応し、「医療の質」と「経営の質」を意識した病院運営を行うとともに、県立病院機構職員一人ひとりが高度・専門医療を担う役割を自覚し、安全かつ確実な医療の提供に努めてまいりました。

変化する医療環境に対応し、「医療の質」の向上に取り組むことにより、患者とその家族が納得し、安心・信頼して診療を受けられる病院であり続けることを目指しました。

（1）質の高い医療の提供

イ 循環器・呼吸器病センター

県北地域のセーフティネットの一角を担う県立病院として、循環器系及び呼吸器系疾患を中心とした良質な医療サービスの提供に努め、救急告示病院として24時間365日救急体制の中で、救急患者477人〔前年度581人〕に対応しました。

呼吸器科については、県内唯一の結核入院患者の受入機関として適切な結核医療の提供に努めながら、地域連携カンファレンスを定期的に開催し、地域医療機関との連携強化に努めました。

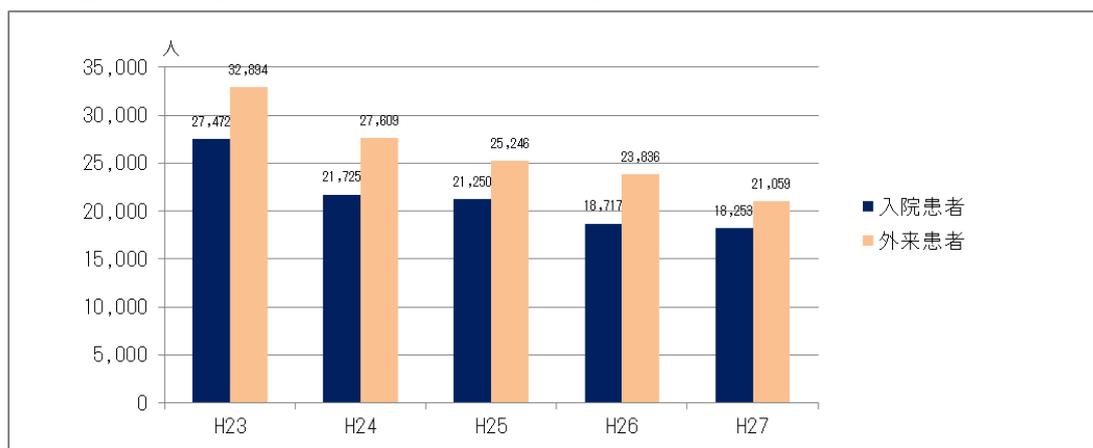
また、重症呼吸器感染症患者に適切に対応するため、感染特区職員配置など院内体制の整備を図るとともに、東北大学や所轄保健所等との連携の強化や職員の専門性を高めるための研修等を実施しました。

その他、入院時栄養食事指導や病棟における服薬指導の充実、「糖尿病教室」の定期開催など、各部署において質の高い医療の提供に取り組むと共に、平成27年9月に「第1回健康まつり」を開催し、地域住民を対象とした講演や健康相談を行いました。

なお、高度医療機器の効率的活用を図るため、地域医療機関等に対するPR活動に取り組むとともに、認知症の早期診断のための脳血流シンチ検査を実施しました。

この他、病棟運営の効率化を図るため、3階病棟と4階病棟を再編・統合し、平成27年4月より1病棟へ移行しました。

循環器・呼吸器病センター 入院外来患者数（単位：人）



ロ 精神医療センター

多様な対応が求められる急性期治療をより向上させていくため、東2病棟を閉鎖化し慢性重症患者の受け入れに備えるなど、精神科救急入院料算定病棟（北1病棟・北2病棟）のバックアップ機能を整備するとともに、高度医療を短期間、集中的に行えるよう治療環境の改善に努めました。

また、救急・急性期の患者受け入れを円滑に行うため、医師と各部署が参加しベッド調整を行う総合診療会議を毎朝開催し、隔離室・個室の確保に努めたほか、保健所等からの救急入院依頼を積極的に受け入れました。この結果、措置入院・緊急措置入院の患者数は平成26年度延べ82人であったものが、平成27年度は114人と39.0%増加しました。

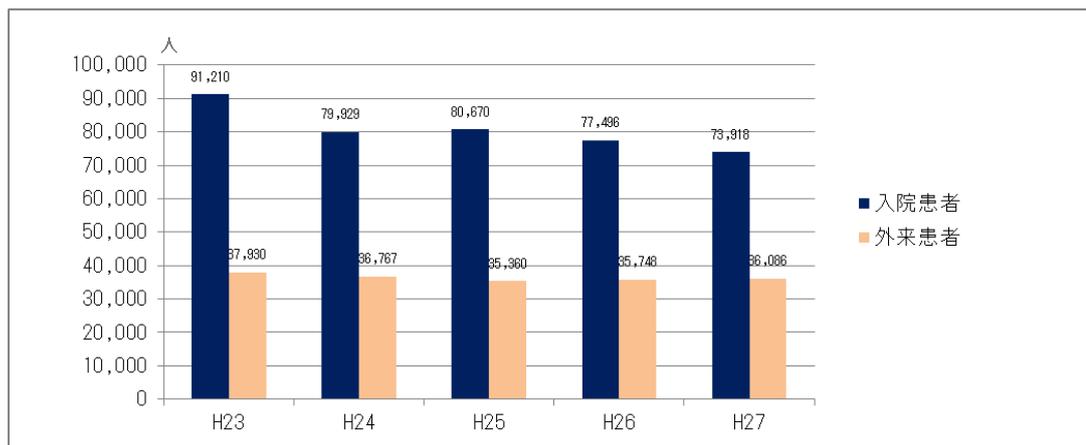
その他、自立生活支援事業において、患者が地域で自立し安定した生活を送れるよう、地域支援者を交えたケア会議や退院支援委員会を開催し計画的な支援を展開するとともに、心理教育や作業療法等早期リハビリテーションの提供に努めました。

また、入院中は多職種チームでの退院前訪問を積極的に行うとともに、退院後は訪問看護ステーションゆとりを中心とした訪問を実施し、利用者の在宅支援や再発・再入院の防止に取り組みました。

児童思春期医療の提供については、平成26年4月に設置した児童精神科外来に加え、入院患者受け入れのため西1病棟の改修工事を行い、平成27年11月に児童思春期ユニット14床を開設し、平成28年1月から児童・思春期精神科入院医療管理料の算定を開始しました。ユニットには、精神保健福祉士及び臨床心理士を配置するとともに、すでに入院患者受け入れを行っている県外の先進病院で看護師等の病棟運営実習を行うなど、スタッフの育成に努めました。

また、入院患者確保のため、児童相談所等関係機関とのネットワークの構築に努めました。

精神医療センター 入院外来患者数（単位：人）

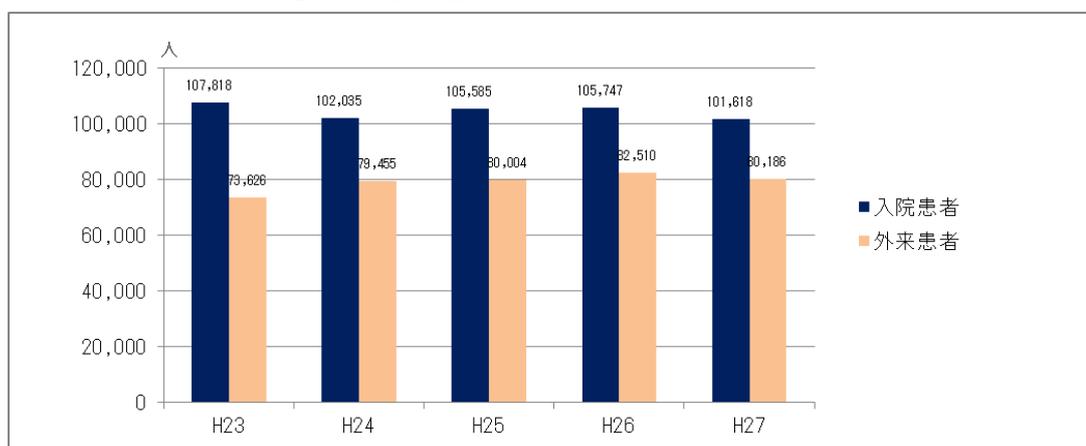


ハ ガンセンター

がんの種類や患者の状態に応じた最適な医療を提供するため、手術、放射線療法、化学療法を組み合わせた集学的治療の一層の促進を図りました。都道府県がん診療連携拠点病院の指定更新に伴い必須となった緩和ケアセンターについて、要件の調整・整備を進め平成28年4月1日に専従のジェネラルマネージャーを配置して緩和ケアセンターの業務を開始しました。

また、PET-CT、血液検査、腹部超音波検査、上部内視鏡検査などを組み合わせた「総合がん検診」を平成27年7月から開始しました。

がんセンター 入院外来患者数（単位：人）



（2）安全・安心な医療の提供

イ 循環器・呼吸器病センター

医療安全対策に関する院内研修を定期的を実施しており、特に「医療機器取扱安全研修」を重点的に実施しました。

また、医療安全管理マニュアルの見直し、ヒヤリハット事例等の分析・改善策検討を行い、全職員に周知徹底するなど、医療事故の発生防止に努

めました。

ロ 精神医療センター

医療事故又はヒヤリハット等の発生時には、速やかに状況の把握・分析・対応と再発防止に取り組むとともに、医療安全管理指針及びマニュアルの見直しによる安全・安心な医療の提供に努めました。

ハ がんセンター

毎週開催される医療安全管理室会議において、各部署から提出されるインシデント事例について、必要に応じて現場ラウンドによる現状確認なども行ったうえで、要因分析と対策案の検討を行いました。この結果は医療安全管理委員会に報告するとともに、これらの情報・分析内容を基に、医療安全マニュアルを改訂し、全職員に周知徹底しました。

そのほか、医療安全管理室主催の研修会を定期的を実施して、職員の医療安全に関する資質の向上を図り、安心・安全な医療の提供に努めました。

(3) 患者や家族の視点に立った医療の提供

イ 循環器・呼吸器病センター

患者・家族からの医療福祉相談に応じ、医療面はもとより経済的な問題等の生活面も含めた相談に対応するとともに、紹介患者の受入れ、入院患者の退院調整や他の医療機関・施設への転院調整にも適切に対応するなど、信頼・安心できる相談体制の充実に努めました。

ロ 精神医療センター

平成27年4月に地域医療連携室を開設し、関係機関との連携強化・患者紹介の円滑化に努めました。

また、施設の修繕等快適な院内環境の整備に努めるとともに、患者の通院利便性向上のため、利用者駐車場を新たに12台整備しました。

ハ がんセンター

がん相談支援センターだよりやパンフレットのリニューアルなどの広報の強化を図りました。また、ハローワークと連携した就労相談を実施し、がん患者・ご家族のニーズをタイムリーに捉え、適切な情報提供と就労支援に努めました。

(4) 人材の確保と育成

イ 医師の確保と育成

(イ) 循環器・呼吸器病センター

深刻な医師不足については、特に救急医療や感染症患者に対応する循環器科、呼吸器科医師等の確保が喫緊の課題となっていました。東北大学等への働きかけを強化したことにより、平成25年度末には常勤医師17人体制を構築することができました。しかし、平成26年度に入り、大崎・栗原地域の医療提供体制の再編等に伴い医師の退職が続き、常勤医師が10人（平成28年3月現在）まで減少しました。

なお、消化器科については、東北大学、県立がんセンター及び栗原市立栗原中央病院の支援により、医師2人（非常勤）の診療体制を確保しました。

また、資質向上については、認定医、指導医、専門医等の資格取得（更新）に向けた講習会（学会）参加を積極的に奨励・支援したほか、産業医の資格取得にも取り組みました。

(ロ) 精神医療センター

東北大学等の協力を得て、医師の確保に取り組むとともに、実習生の受け入れを通じて、看護師、医療従事者の人材確保に努めました。

(ハ) がんセンター

東北大学等と連携を図り、医療環境や業務量の変化に応じて医師の確保、配置を行うとともに、後期研修医（レジデント）の積極的な受け入れを行いました。また、東北大学大学院医学系研究科の連携講座（がん医科学講座）においては19人の学生を受け入れ、研究・教育の強化に取り組みました。

資格を有している医師数（延べ人数，専門医）	
循環器・呼吸器病センター	40人
精神医療センター	38人
がんセンター	159人

ロ 看護師の確保と育成

看護師採用試験の応募者確保対策として、民間の就職情報サイトへの登録、県内の合同就職説明会への参加、広報用パンフレット・ポスターの作

成，ノベルティグッズの作成等，積極的に広報活動を行いました。また，県内外の看護師養成機関を延べ16施設訪問し，採用情報の広報及び学生の動向等の情報収集を行ったほか，機構主催での説明会及びインターンシップを開催しました。

さらに，医療環境や業務量の変化等に応じた適正な看護体制を維持するため，看護師の柔軟な採用に努めました。

資格を有している看護師数(延べ人数，認定看護師，専門看護師)	
循環器・呼吸器病センター	2人
精神医療センター	6人
がんセンター	9人

ハ 医療従事者の確保と育成

医療従事者の人材を確保するため，各養成機関等を訪問するなどして，応募者確保に努めました。また，医療環境や業務量の変化等に応じた適正な体制を維持するため，柔軟な採用を行いました。

また，資質向上を図るため，職種別研修として3病院の医療技術職の各職種による業務検討部会を実施し，それぞれの分野についての研修や事例発表，意見交換等を行いました。

資格を有している医療従事者数(延べ人数)	
循環器・呼吸器病センター	24人
精神医療センター	11人
がんセンター	52人

ニ 事務職員の確保と育成

社会人経験者を含めて広く人材を募集し，事務職員の計画的な採用・確保に努めました。

また，事務職員の資質向上のため，事務部門部会を開催し，個別業務の検討等を行いました。事務職員を対象とした勉強会を定期的の実施したほか，病院特有の事務や運営について精通した人材を育成するための研修プログラムとして，診療情報管理士の資格取得への支援を実施しました。

ホ その他

その他，新任職員研修等を実施したほか，東北自治研修所が行う研修の

受講について奨励しました。

(5) 災害等への対応

大規模な災害等が発生した場合に、必要とされる医療を迅速かつ適切に提供するため、医療機関との医薬品供給等に関する協定締結や水・食糧等の備蓄、並びに本部及び3病院の通信手段の確保に努めました。また、防災訓練を本部及び3病院で延べ9回実施しました。

循環器・呼吸器病センターにおいては、消防計画に基づく防災訓練を行い、全部署において災害発生時の対応を確認するなど、防災・減災対策の周知徹底を図りました。また、大規模な災害の発生に備え、近隣の医療機関（国立療養所東北新生園）と「大規模災害時における医薬品の供給等に関する協定」を締結するなど、災害時でも医療を提供できる体制を整備しております。

(6) その他の重要な取組

イ 循環器・呼吸器病センター

地域医療の質の向上と情報の共有を図るため、地域の医療機関や介護施設等と講演会（研修会）などを開催し、地域の医療機関等とより強固な信頼関係の構築に努めると共に、栗原・登米圏域の医療・福祉・在宅の栄養管理連携強化を目的とした「とめくり食形態マップ」を作成し、運用を開始しました。

また、地域医療連携だより（機関紙「Semine」）の定期発行、地域医療機関への訪問及びアンケート等を実施し、紹介等に必要な情報提供を推進するとともに地域の医療ニーズ等の把握に努め、連携を強化することによって、紹介・逆紹介の促進を図りました。

さらに、急性期から回復期・維持期へと切れ目のない結核医療を提供できるよう、地域連携クリティカルパス（平成24年度導入）の見直し・改訂を行うなど、保健所等関係機関との連携に努めました。

ロ 精神医療センター

施設の老朽化及び狭隘化が著しく必要な医療の提供に支障が生じていることや、本県における精神科基幹病院としての役割を維持し、精神科救急・急性期医療の強化やリハビリテーションの充実等の更なる診療機能の向上を図るため、職員からの意見集約を行う等、新病院建設に向けた検討を重ね、また、実施設計を平成27年12月に完了しました。

ハ がんセンター

良質な医療の提供や医療水準の維持向上、研究環境の整備を図るため、

内視鏡下外科手術腹腔・胸腔ビデオシステム，手術室無影灯，細胞外フラックスアナライザーなど計画的に医療機器等の更新・導入を行ったほか，患者やその家族への情報発信を充実させるため外来表示板システムを更新しました。

3 平成27年度の経営状況

(1) 循環器・呼吸器病センター

入院について、(入院)収益は726,808千円となり、当初予算と比較し155,628千円の増となりました。これは、入院化学療法患者数が増加したことにより年間入院患者数が1,966人の増となったこと、また、化学療法の実施によって患者一人当たりの診療収入が4,653円の増額となったことによるものです。

また、病床稼働率については、病棟の再編・統合の効率化により当初予算と比較し4.9ポイントの増となっております。

外来について、(外来)収益は317,848千円となり、当初予算と比較し31,921千円の増となりました。これは、長期間検査を行っていなかった患者の掘り起こしを行ったことにより年間外来患者数が1,425人の増となったこと、また、検査の増によって患者一人当たりの診療収入が530円の増額となったことによるものです。

営業費用については、当初予算と比較すると51,538千円の増となりました。これは、薬品費のベンチマーク分析システムによる削減や診療材料費のABC管理により材料費の節減に努めたものの、医業収益の増額に伴い費用が増となったことによるものです。

この結果、運営費負担金等の収益額を含めた営業損失は359,072千円、これに営業外収益等を加えた当年度純損失は357,765千円となり、当初予算と比較すると、166,268千円の改善が図られました。

図表1【決算報告書(予算対比,税込)】循環器・呼吸器病センター (単位:千円)

科目	H27予算(ア)	H27決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
I 営業収益(A)	1,856,273	2,072,179	215,906	11.6%
1 医業収益	866,588	1,051,547	184,959	21.3%
(1)入院収益	571,180	726,808	155,628	27.2%
(2)外来収益	285,927	317,848	31,921	11.2%
(3)その他医業収益	9,481	6,890	△ 2,591	△ 27.3%
2 運営費負担金収益	847,908	878,855	30,947	3.6%
3 資産見返運営費負担金戻入	128,082	128,082	0	0.0%
4 その他	13,695	13,696	1	0.0%
II 営業費用(B)	2,379,713	2,431,251	51,538	2.2%
1 医業費用	2,349,847	2,399,811	49,964	2.1%
(1)給与費	1,210,083	1,237,223	27,140	2.2%
(2)材料費	189,917	235,237	45,320	23.9%
(3)経費	605,877	585,758	△ 20,119	△ 3.3%
(4)減価償却費	327,217	330,304	3,087	0.9%
(5)研究研修費	16,753	11,288	△ 5,465	△ 32.6%
2 一般管理費	0	0	0	0.0%
3 その他	29,866	31,440	1,574	5.3%
営業損(△)益	△ 523,440	△ 359,072	164,368	31.4%
III 営業外収益(D)	15,654	15,573	△ 81	△ 0.5%
1 運営費負担金収益	10,633	10,633	0	0.0%
2 その他	5,021	4,940	△ 81	△ 1.6%
IV 営業外費用(E)	16,246	15,076	△ 1,170	△ 7.2%
(1)財務費用(支払利息)	16,139	14,908	△ 1,231	△ 7.6%
(2)その他	107	167	60	56.4%
経常損(△)益	△ 524,032	△ 358,575	165,457	31.6%
III 臨時利益(G)	0	810	810	0.0%
VI 臨時損失(H)	1	0	△ 1	△ 98.9%
当年度純損(△)益	△ 524,033	△ 357,765	166,268	31.7%
目的積立金取崩額	7,500	0	△ 7,500	△ 100.0%
当年度総損(△)益	△ 516,533	△ 357,765	158,768	30.7%
積立金	0	△ 1,477,243	△ 1,477,243	0.0%
利益剰余金	△ 516,533	△ 1,835,008	△ 1,318,475	△ 255.3%
【資本収支表】				
I 資本収入(a)	171,900	117,600	△ 54,300	△ 31.6%
(1)長期借入金	171,900	117,600	△ 54,300	△ 31.6%
(2)その他	0	0	0	0.0%
II 資本支出(b)	399,145	360,047	△ 39,098	△ 9.8%
(1)建設改良費	173,432	134,334	△ 39,098	△ 22.5%
(2)償還金	225,713	225,712	△ 1	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	0.0%
差引(a)-(b)	△ 227,245	△ 242,447	△ 15,202	△ 6.7%

(注)表中の数値について、個々に四捨五入をしている関係上、合計額及び差引額が一致しない場合がある。

図表2 診療実績調 (税込)

平成28年3月31日現在

区分	H27決算(7)	H27当初 予算(1)	中期計画	H26決算	当初予算 対比ア-イ	当初予算 対比
入院	年間入院患者延数(人)	18,253	16,287	20,475	18,717	112.1%
	金額(千円)	726,808	571,180	843,351	727,254	127.2%
	患者一人当たりの診療収入	39,819円	35,166円	41,189円	38,855円	113.2%
	平均在院日数(日)	18.1	-	-	16.9	
	病床稼働率(%)	45.3%	40.4%	35.4%	32.5%	112.1%
外来	年間外来患者延数(人)	21,059	19,634	23,517	23,836	107.3%
	金額(千円)	317,848	285,927	427,783	441,035	111.2%
	患者一人当たりの診療収入	15,093円	14,563円	18,191円	18,502円	103.6%
	平均通院日数(日)	9.3	-	-	10.0	
計	延べ患者数(人)	39,312	35,921	43,992	42,553	109.4%
	金額(千円)	1,044,656	857,107	1,271,134	1,168,131	121.9%

※許可病床140床、稼働病床110床

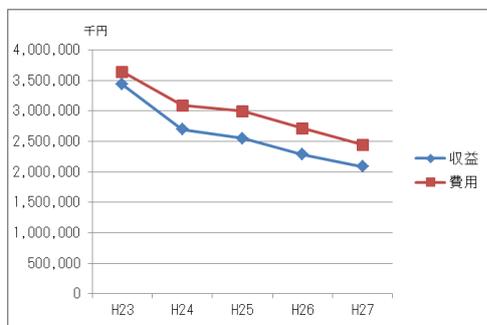
- ・入院診療日数 27年度 366日 26年度 365日
- ・外来診療日数 27年度 243日 26年度 244日
- ・病床稼働率 年間入院患者延数÷年延病床数(稼働病床110床×歴日数)×100
26年度 158床 27年度 110床
- ・入院患者一人当たりの診療収入 入院収益÷年間入院患者延数
- ・外来患者一人当たりの診療収入 外来収益÷年間外来患者延数

図表3 予算額に対する比較表 (税込)

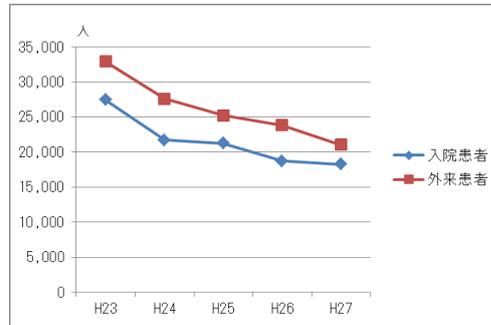
(単位:千円)

	H27決算 (A)	H27当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H27補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H26決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 1,348,264	△ 1,483,259	134,995	9.1%	△ 1,400,974	52,710	3.8%	△ 1,482,662	134,398	9.1%
営業損益	△ 359,072	△ 523,440	164,368	31.4%	△ 411,760	52,688	12.8%	△ 438,497	79,425	18.1%
経常損益	△ 358,575	△ 524,032	165,457	31.6%	△ 411,357	52,782	12.8%	△ 437,289	78,714	18.0%
純損益	△ 357,765	△ 524,033	166,268	31.7%	△ 410,758	52,993	12.9%	△ 436,659	78,894	18.1%
目的積立金 取崩額	0	7,500	△ 7,500	△ 100.0%	7,500	△ 7,500	△ 100.0%	3,958	△ 3,958	△ 100.0%
総損益	△ 357,765	△ 516,533	158,768	30.7%	△ 403,258	45,493	11.3%	△ 432,701	74,936	17.3%

図表4 収益・費用の推移



図表5 患者数の推移



(2) 精神医療センター

入院について、(入院)収益は1,555,203千円となり、当初予算と比較し151,504千円の減となりました。これは、児童思春期ユニットの改修工事に伴う受入患者の調整や、スーパー救急病棟において精神科救急入院料算定対象患者数が当初見込みより減少したことにより年間入院延患者数が5,898人の減となったことによるものです。

また、病床稼働率については、年間入院延患者数の減少により当初予算と比較し8.5ポイントの減となっております。

外来について、(外来)収益は277,405千円となり、当初予算と比較し5,364千円の増と

なりました。これは、当初予算と同数の年間外来延患者数の中で、児童思春期外来など、一般病床と比べて単価が高い利用者の割合が当初予算と比べて増え、患者一人当たりの収入が148円の増加となったことによるものです。営業費用について、当初予算と比較し116,475千円の減となりました。

これは、入院収益減少に伴う材料費の減少、A重油の価格低下に伴う燃料費の減少、報償費の執行残等によるものです。

この結果、運営費負担金等の収益額を含めた営業利益は164,291千円、これに営業外収益等を加えた当年度純利益は175,665千円となり、当初予算と比較すると、76,379千円の未達となりました。

図表1【決算報告書(予算対比、税込)】精神医療センター (単位:千円)

科目	H27予算(ア)	H27決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
I 営業収益(A)	3,094,436	2,893,544	△ 200,892	△ 6.5%
1 医療収益	2,126,893	1,968,199	△ 158,694	△ 7.5%
(1)入院収益	1,706,707	1,555,203	△ 151,504	△ 8.9%
(2)外来収益	272,041	277,405	5,364	2.0%
(3)その他医療収益	148,145	135,590	△ 12,555	△ 8.5%
2 運営費負担金収益	907,578	865,341	△ 42,237	△ 4.7%
3 資産見返運営費負担金戻入	49,430	49,430	0	0.0%
4 その他	10,535	10,575	40	0.4%
II 営業費用(B)	2,845,728	2,729,253	△ 116,475	△ 4.1%
1 医療費用	2,814,386	2,705,466	△ 108,920	△ 3.9%
(1)給与費	1,863,604	1,861,855	△ 1,749	△ 0.1%
(2)材料費	152,047	135,443	△ 16,604	△ 10.9%
(3)経費	583,806	499,715	△ 84,091	△ 14.4%
(4)減価償却費	179,384	179,530	146	0.1%
(5)研究研修費	35,545	28,923	△ 6,622	△ 18.6%
2 一般管理費	0	0	0	0.0%
3 その他	31,342	23,788	△ 7,554	△ 24.1%
営業損(△)益	248,708	164,291	△ 84,417	△ 33.9%
III 営業外収益(D)	17,703	19,616	1,913	10.8%
1 運営費負担金収益	8,218	8,218	0	0.0%
2 その他	9,485	11,398	1,913	20.2%
IV 営業外費用(E)	14,075	11,473	△ 2,602	△ 18.5%
(1)財務費用(支払利息)	13,501	10,901	△ 2,600	△ 19.3%
(2)その他	574	572	△ 2	△ 0.4%
経常損(△)益	252,336	172,434	△ 79,902	△ 31.7%
III 臨時利益(G)	0	3,718	3,718	0.0%
VI 臨時損失(H)	292	486	194	66.5%
当年度純損(△)益	252,044	175,665	△ 76,379	△ 30.3%
目的積立金取崩額	14,465	0	△ 14,465	△ 100.0%
当年度総損(△)益	266,509	175,665	△ 90,844	△ 34.1%
積立金	0	585,573	585,573	0.0%
利益剰余金	266,509	761,239	494,730	185.6%

【資本収支表】

I 資本収入(a)	524,700	163,700	△ 361,000	△ 68.8%
(1)長期借入金	524,700	163,700	△ 361,000	△ 68.8%
(2)その他	0	0	0	0.0%
II 資本支出(b)	726,092	280,865	△ 445,227	△ 61.3%
(1)建設改良費	639,180	193,953	△ 445,227	△ 69.7%
(2)償還金	86,912	86,912	△ 0	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	0.0%
差引(a)-(b)	△ 201,392	△ 117,165	84,227	41.8%

(注)表中の数値について、個々に四捨五入をしている関係上、合計額及び差引額が一致しない場合がある。

図表2 診療実績調 (税込)

平成28年3月31日現在

区分	H27決算(7)	H27当初 予算(1)	中期計画	H26決算	当初予算 対比ア-イ	当初予算 対比	
入院	年間入院患者延数(人)	73,918	79,816	81,275	77,496	△5,898	92.6%
	金額(千円)	1,555,203	1,706,707	1,711,277	1,588,569	△151,504	91.1%
	患者一人当たりの診療収入	21,040円	21,383円	21,055円	20,499円	△343円	98.4%
	平均在院日数(日)	134.8	—	—	132.7		
	病床稼働率(%)	76.0%	84.5%	86.1%	78.3%		89.9%
外来	年間外来患者延数(人)	36,086	36,086	35,222	35,748	0	100.0%
	金額(千円)	277,405	272,041	283,519	268,733	5,364	102.0%
	患者一人当たりの診療収入	7,687円	7,539円	8,049円	7,517円	148円	102.0%
	平均通院日数(日)	61.0	—	—	60.3		
計	延べ患者数(人)	110,004	115,902	116,497	113,244	△5,898	94.9%
	金額(千円)	1,832,580	1,978,748	1,994,796	1,857,261	△146,168	92.6%

- ・入院診療日数 27年度 366日 26年度 365日
- ・外来診療日数 27年度 243日 26年度 244日
- ・病床稼働率 年間入院患者延数÷年延病床数
(年延病床数 = 許可病床数271床×214日+同258床×152日) × 100
- ・入院患者一人当たりの診療収入 入院収益÷年間入院患者延数
- ・外来患者一人当たりの診療収入 外来収益÷年間外来患者延数

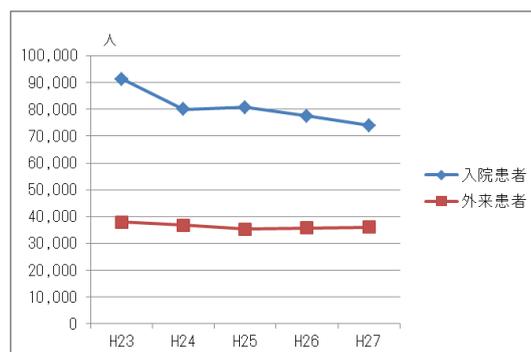
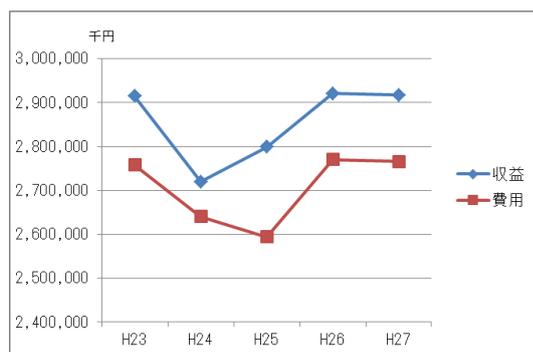
図表3 予算額に対する比較表 (税込)

(単位:千円)

	H27決算 (A)	H27当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H27補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H26決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△737,267	△687,493	△49,774	△7.2%	△773,770	36,503	4.7%	△747,903	10,636	1.4%
営業損益	164,291	248,708	△84,417	△33.9%	122,560	41,731	34.0%	135,178	29,113	21.5%
経常損益	172,434	252,336	△79,902	△31.7%	130,580	41,854	32.1%	145,241	27,193	18.7%
純損益	175,665	252,044	△76,379	△30.3%	133,511	42,154	31.6%	145,223	30,442	21.0%
目的積立金 取崩額	0	14,465	△14,465	0.0%	14,037	△14,037	△100.0%	5,244	△5,244	△100.0%
総損益	175,665	266,509	△90,844	△34.1%	147,548	28,117	0.2	150,466	25,199	16.7%

図表4 収益・費用の推移

図表5 患者数の推移



(3) がんセンター

入院について、(入院)収益は5,254,709千円となり、当初予算と比較430,031千円の減となりました。これは、上半期に医師の欠員により年間入院延患者数が8,621人の減少となったことや平均在院日数の短縮が主な要因となっております。

また、病床稼働率については、年間入院延患者数の減少により当初予算と比較し6.4ポイントの減となっております。

外来について、(外来)収益は2,904,471千円となり、当初予算と比較し429,642千円の増となりました。これは、医師、歯科衛生士の欠員などで放射線治療科及び歯科の再来患者が大幅に減少したことにより年間外来患者延数が5,447人の減となったものの、新たに保険適用となった高額薬剤による治療を開始したことにより患者一人当たりの診療収入が7,322円の増となったことによるものです。

営業費用については、当初予算と比較すると216,776千円の増となりました。これは、薬品単価見直しのためベンチマーク分析をもとに価格交渉を実施、在庫管理の徹底、新規で診療材料を採用する際の審査の強化などの縮減を図ったものの、高額薬剤による治療開始のため増額となったことによるものです。

この結果、運営費負担金等の収益を含めた営業利益は39,878千円、これに営業外収益等を加えた当年度純利益は25,821千円となり、当初予算と比較すると、203,697円の未達となりました。

図表1【決算報告書(予算対比,税込)】がんセンター (単位:千円)

科 目	H27予算(ア)	H27決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
I 営業収益(A)	10,457,178	10,439,326	△ 17,852	△ 0.2%
1 医業収益	8,410,425	8,379,800	△ 30,625	△ 0.4%
(1)入院収益	5,684,740	5,254,709	△ 430,031	△ 7.6%
(2)外来収益	2,474,829	2,904,471	△ 429,642	17.4%
(3)その他医業収益	250,856	220,621	△ 30,235	△ 12.1%
2 運営費負担金収益	1,385,623	1,392,177	6,554	0.5%
3 資産見返運営費負担金戻入	622,485	622,485	0	0.0%
4 その他	38,645	44,864	6,219	16.1%
II 営業費用(B)	10,182,672	10,399,448	216,776	2.1%
1 医業費用	9,914,981	10,112,556	197,575	2.0%
(1)給与費	4,650,380	4,571,598	△ 78,782	△ 1.7%
(2)材料費	2,521,525	2,879,474	357,949	14.2%
(3)経費	1,618,868	1,549,055	△ 69,813	△ 4.3%
(4)減価償却費	964,247	972,966	8,719	0.9%
(5)研究研修費	159,961	139,463	△ 20,498	△ 12.8%
2 一般管理費	0	0	0	0.0%
3 その他	267,691	286,892	19,201	7.2%
営業損(△)益	274,506	39,878	△ 234,628	△ 85.5%
III 営業外収益(D)	173,560	189,623	16,063	9.3%
1 運営費負担金収益	115,811	115,811	0	0.0%
2 その他	57,749	73,812	16,063	27.8%
IV 営業外費用(E)	218,547	209,340	△ 9,207	△ 4.2%
(1)財務費用(支払利息)	175,701	163,536	△ 12,165	△ 6.9%
(2)その他	42,846	45,803	2,957	6.9%
経常損(△)益	229,519	20,162	△ 209,357	△ 91.2%
III 臨時利益(G)	0	5,660	5,660	0.0%
VI 臨時損失(H)	1	0	△ 1	△ 98.5%
当年度純損(△)益	229,518	25,821	△ 203,697	△ 88.7%
目的積立金取崩額	20,000	0	△ 20,000	△ 100.0%
当年度総損(△)益	249,518	25,821	△ 223,697	△ 89.7%
積立金	0	1,924,357	1,924,357	0.0%
利益剰余金	249,518	1,950,178	1,700,660	681.6%
【資本収支表】				
I 資本収入(a)	196,500	179,749	△ 16,751	△ 8.5%
(1)長期借入金	196,500	170,500	△ 26,000	△ 13.2%
(2)その他	0	9,249	9,249	0.0%
II 資本支出(b)	1,235,344	1,220,979	△ 14,365	△ 1.2%
(1)建設改良費	323,825	309,461	△ 14,365	△ 4.4%
(2)償還金	911,519	911,519	△ 0	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	0.0%
差引(a)-(b)	△ 1,038,844	△ 1,041,230	△ 2,386	△ 0.2%

(注)表中の数値について、個々に四捨五入をしている関係上、合計額及び差引額が一致しない場合がある。

図表2 診療実績調 (税込)

平成28年3月31日現在

区分	H27決算(7)	H27当初 予算(1)	中期計画	H26決算	当初予算 対比ア-イ	当初予算 対比
入院	年間入院患者延数(人)	101,618	110,239	111,886	105,747	△8,621 92.2%
	金額(千円)	5,254,709	5,684,740	5,677,980	5,428,727	△430,031 92.4%
	患者一人当たりの診療収入	51,710円	51,567円	50,748円	51,337円	143円 100.3%
	平均在院日数(日)	18.4	—	—	19.3	
	病床稼働率(%)	72.5%	78.9%	80.0%	75.6%	
外来	年間外来患者延数(人)	80,186	85,633	80,578	82,510	△5,447 93.6%
	金額(千円)	2,904,471	2,474,829	2,364,161	2,394,599	429,642 117.4%
	患者一人当たりの診療収入	36,222円	28,900円	29,340円	29,002円	7,322円 125.3%
	平均通院日数(日)	13.5	—	—	14.2	
計	延べ患者数(人)	181,804	195,872	192,464	188,257	△14,068 92.8%
	金額(千円)	8,159,180	8,159,569	8,042,141	7,823,326	△389 100.0%

※許可病床 383 床

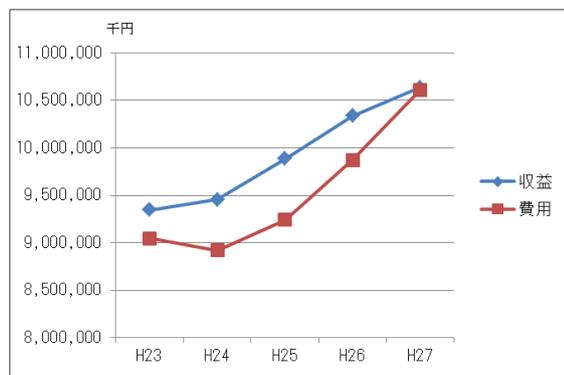
- ・入院診療日数 27年度 366日 26年度 365日
- ・外来診療日数 27年度 243日 26年度 244日
- ・病床稼働率 年間入院患者延数÷年延病床数(許可病床383床×歴日数)×100
- ・入院患者一人当たりの診療収入 入院収益÷年間入院患者延数
- ・外来患者一人当たりの診療収入 外来収益÷年間外来患者延数

図表3 予算額に対する比較表 (税込)

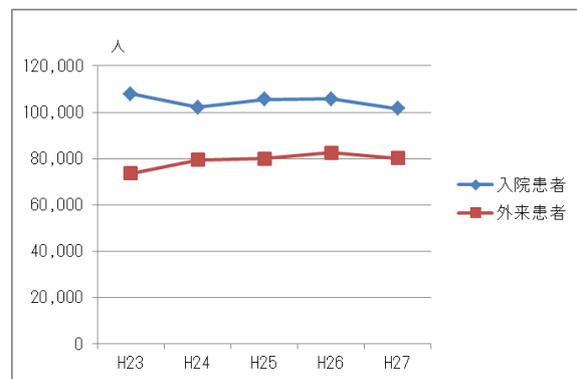
(単位:千円)

	H27決算 (A)	H27当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H27補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H26決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△1,732,756	△1,504,556	△228,200	△15.2%	△1,881,393	148,637	7.9%	△1,418,829	△313,927	△22.1%
営業損益	39,878	274,506	△234,628	△85.5%	△123,221	163,099	132.4%	473,709	△433,831	△91.6%
経常損益	20,162	229,519	△209,357	△91.2%	△148,096	168,258	113.6%	438,415	△418,253	△95.4%
純損益	25,821	229,518	△203,697	△88.7%	△142,438	168,259	118.1%	449,111	△423,290	△94.3%
目的積立金 取崩額	0	20,000	△20,000	△100.0%	20,000	△20,000	△100.0%	13,500	△13,500	△100.0%
総損益	25,821	249,518	△223,697	△89.7%	△122,438	148,259	121.1%	462,611	△436,790	△94.4%

図表4 収益・費用の推移



図表5 患者数の推移



(4) 本部事務局

営業収益については、
26,468千円となり、当初予算と比較し938千円の増となりました。これは、認定看護師課程派遣助成金の受入れなどによるものです。

営業費用については、
202,710千円となり、当初予算と比較し27,924千円の減となりました。これは、給与費において2人分の給与費を正職員で算定していたものが、雇用実績では有期雇用職員となったことなどにより10,021千円の減、委託費において精神医療センター建替関係調査費8,000千円の執行残が発生したことによるものです。

この結果、営業損失は176,243千円、これに営業外収益等を加えた当年度純損失は176,043千円となり、当初予算と比較すると、損失額で59,063千円の改善となりました。

図表1【決算報告書(予算対比,税込)】本部事務局 (単位:千円)

科 目	H27予算(ア)	H27決算(イ)	増減(イ)-(ア)	増減率
I 営業収益(A)	25,530	26,468	938	3.7%
1 医業収益	0	0	0	0.0%
(1)入院収益	0	0	0	0.0%
(2)外来収益	0	0	0	0.0%
(3)その他医業収益	0	0	0	0.0%
2 運営費負担金収益	13,030	13,031	1	0.0%
3 資産見返運営費負担金戻入	12,500	12,500	0	0.0%
4 その他	0	937	937	0.0%
II 営業費用(B)	230,634	202,710	△ 27,924	△ 12.1%
1 医業費用	8,314	1,845	△ 6,469	△ 77.8%
(1)給与費	0	0	0	0.0%
(2)材料費	0	0	0	0.0%
(3)経費	0	0	0	0.0%
(4)減価償却費	0	0	0	0.0%
(5)研究研修費	8,314	1,845	△ 6,469	△ 77.8%
2 一般管理費	221,855	200,424	△ 21,431	△ 9.7%
3 その他	465	442	△ 23	△ 4.9%
営業損(△)益	△ 205,104	△ 176,243	28,861	14.1%
III 営業外収益(D)	60	72	12	20.6%
1 運営費負担金収益	60	60	0	0.0%
2 その他	0	12	12	0.0%
IV 営業外費用(E)	30,062	61	△ 30,001	△ 99.8%
(1)財務費用(支払利息)	62	61	△ 1	△ 1.0%
(2)その他	30,000	0	△ 30,000	△ 100.0%
経常損(△)益	△ 235,106	△ 176,232	58,874	25.0%
III 臨時利益(G)	0	189	189	0.0%
VI 臨時損失(H)	0	0	0	0.0%
当年度純損(△)益	△ 235,106	△ 176,043	59,063	25.1%
目的積立金取崩額	1,000	0	△ 1,000	△ 100.0%
当年度総損(△)益	△ 234,106	△ 176,043	58,063	24.8%
積立金	0	△ 677,116	△ 677,116	0.0%
利益剰余金	△ 234,106	△ 853,159	△ 619,053	△ 264.4%
【資本収支表】				
I 資本収入(a)	0	0	0	0.0%
(1)長期借入金	0	0	0	0.0%
(2)その他	0	0	0	0.0%
II 資本支出(b)	12,743	12,742	△ 1	△ 0.0%
(1)建設改良費	243	242	△ 1	△ 0.3%
(2)償還金	12,500	12,500	0	0.0%
(3)その他	0	0	0	0.0%
差引(a)-(b)	△ 12,743	△ 12,742	1	0.0%

(注)表中の数値について、個々に四捨五入をしている関係上、合計額及び差引額が一致しない場合がある。

図表2 予算額に対する比較表(税込)

(単位:千円)

	H27決算 (A)	H27当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H27補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H26決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△ 1,845	△ 8,314	6,469	77.8%	△ 6,926	5,081	73.4%	△ 2,273	428	18.8%
営業損益	△ 176,243	△ 205,104	28,861	14.1%	△ 183,667	7,424	4.0%	△ 153,028	△ 23,215	△ 15.2%
経常損益	△ 176,232	△ 235,106	58,874	25.0%	△ 213,669	37,437	17.5%	△ 153,024	△ 23,208	△ 15.2%
純損益	△ 176,043	△ 235,106	59,063	25.1%	△ 213,536	37,493	17.6%	△ 153,024	△ 23,019	△ 15.0%
目的積立金 取崩額	0	1,000	△ 1,000	△ 100.0%	1,000	△ 1,000	△ 100.0%	582	△ 582	△ 100.0%
総損益	△ 176,043	△ 234,106	58,063	24.8%	△ 212,536	36,493	17.2%	△ 152,442	△ 23,601	△ 15.5%

(5) 機構全体

医業収益については、11,399,546千円となり、当初予算と比較し4,360千円の減となりました。これは、がんセンターで入院収益が大きく減少したことが主な要因です。

医業費用については、15,219,677千円となり、当初予算と比較し132,149千円の増となりました。これは、経費において、精神医療センター、がんセンターの入院収益減少に伴う入院時食事療養業務委託料等の減少、A重油の価格低下に伴う燃料費の減少等により当初予算比174,024千円の減となったものの、材料費において、循呼センターの入院・外来収益が増加したことや、がんセンターの高額薬剤による治療を開始したことなどにより当初

予算比386,666千円の増となったことが主な要因です。

営業外収益については、224,884千円となり、当初予算と比較し17,907千円の増となりました。これは、主にがんセンターの院内保育料及び治験協力費の増加などによるものです。また、営業外費用については、235,949千円となり、当初予算と比較し42,981千円の減となりました。これは、予備費の残などによるものです。

この結果、運営費負担金等の収益額を含めた営業損失は331,146千円、これに営業外収益等を加えた当年度純損失は332,321千円で、当初予算と比較すると54,744千円の未達、地方独立行政法人化後、初めての赤字決算となりました。

なお、資本的収支は、精神医療センターの建替業務の着工延期等による借入金額減、資産購入に伴う契約請差が発生したことなどにより、収入が432,051千円減少し461,049千円、支出が498,692千円減少し1,874,632千円となりました。

図表1【決算報告書(予算対比,税込)】宮城県立病院機構全体 (単位:千円)

科 目	H27予算(7)	H27決算(4)	増減(4)-(7)	増減率
I 営業収益(A)	15,433,417	15,431,517	△ 1,900	△ 0.0%
1 医業収益	11,403,906	11,399,546	△ 4,360	△ 0.0%
(1)入院収益	7,962,627	7,536,720	△ 425,907	△ 5.3%
(2)外来収益	3,032,797	3,499,724	466,927	15.4%
(3)その他医業収益	408,482	363,101	△ 45,381	△ 11.1%
2 運営費負担金収益	3,154,139	3,149,403	△ 4,736	△ 0.2%
3 資産見返運営費負担金戻入	812,497	812,497	0	0.0%
4 その他	62,875	70,071	7,196	11.4%
II 営業費用(B)	15,638,747	15,762,663	123,916	0.8%
1 医業費用	15,087,528	15,219,677	132,149	0.9%
(1)給与費	7,724,067	7,670,676	△ 53,391	△ 0.7%
(2)材料費	2,863,489	3,250,155	386,666	13.5%
(3)経費	2,808,551	2,634,527	△ 174,024	△ 6.2%
(4)減価償却費	1,470,848	1,482,801	11,953	0.8%
(5)研究研修費	220,573	181,519	△ 39,054	△ 17.7%
2 一般管理費	221,855	200,424	△ 21,431	△ 9.7%
3 その他	329,364	342,562	13,198	4.0%
営業損(△)益	△ 205,330	△ 331,146	△ 125,816	△ 61.3%
III 営業外収益(D)	206,977	224,884	17,907	8.7%
1 運営費負担金収益	134,722	134,722	0	0.0%
2 その他	72,255	90,162	17,907	24.8%
IV 営業外費用(E)	278,930	235,949	△ 42,981	△ 15.4%
(1)財務費用(支払利息)	205,403	189,407	△ 15,996	△ 7.8%
(2)その他	73,527	46,543	△ 26,984	△ 36.7%
経常損(△)益	△ 277,283	△ 342,211	△ 64,928	△ 23.4%
III 臨時利益(G)	0	10,376	10,376	0.0%
VI 臨時損失(H)	294	486	192	65.3%
当年度純損(△)益	△ 277,577	△ 332,321	△ 54,744	△ 19.7%
目的積立金取崩額	42,965	0	△ 42,965	△ 100.0%
当年度総損(△)益	△ 234,612	△ 332,321	△ 97,709	△ 41.6%
積立金	0	355,571	355,571	0.0%
利益剰余金	△ 234,612	23,250	257,862	109.9%
【資本収支表】				
I 資本収入(a)	893,100	461,049	△ 432,051	△ 48.4%
(1)長期借入金	893,100	451,800	△ 441,300	△ 49.4%
(2)その他	0	9,249	9,249	0.0%
II 資本支出(b)	2,373,324	1,874,632	△ 498,692	△ 21.0%
(1)建設改良費	1,136,680	637,990	△ 498,690	△ 43.9%
(2)償還金	1,236,644	1,236,643	△ 1	△ 0.0%
(3)その他	0	0	0	0.0%
差引(a)-(b)	△ 1,480,224	△ 1,413,584	66,640	4.5%

(注)表中の数値について、個々に四捨五入をしている関係上、合計額及び差引額が一致しない場合がある。

図表2 診療実績調 (税込)

平成28年3月31日現在

区 分		H27 決算 (7)	H27 当初 予算 (4)	中期計画	H26 決算	当初予算 対比ア-イ	当初予算 対比
入院	年間入院患者延数(人)	193,789	206,342	213,636	201,960	△12,553	93.9%
	金額(千円)	7,536,720	7,962,627	8,232,558	7,744,550	△425,907	94.7%
	患者一人当たりの診療収入	38,891円	38,589円	38,535円	38,347円	302円	100.8%
外来	年間外来患者延数(人)	137,331	141,353	139,317	142,094	△4,022	97.2%
	金額(千円)	3,499,724	3,032,797	3,075,463	3,104,367	466,927	115.4%
	患者一人当たりの診療収入	25,483円	21,455円	22,075円	21,847円	4,028円	118.8%
計	延べ患者数(人)	331,120	347,695	352,953	344,054	△16,575	95.2%
	金額(千円)	11,036,444	10,995,424	11,308,071	10,848,759	△41,020	100.4%

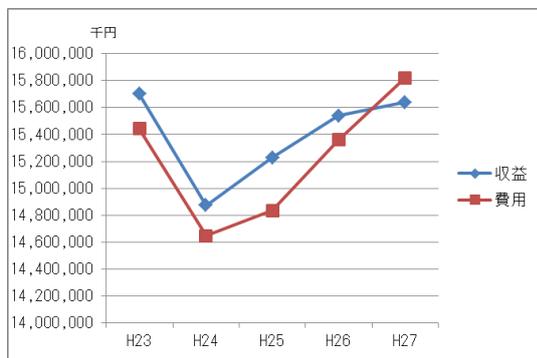
- ・入院診療日数 27年度 366日 26年度 365日
- ・外来診療日数 27年度 243日 26年度 244日
- ・入院患者一人当たりの診療収入 入院収益÷年間入院患者延数
- ・外来患者一人当たりの診療収入 外来収益÷年間外来患者延数

図表3 予算額に対する比較表 (税込)

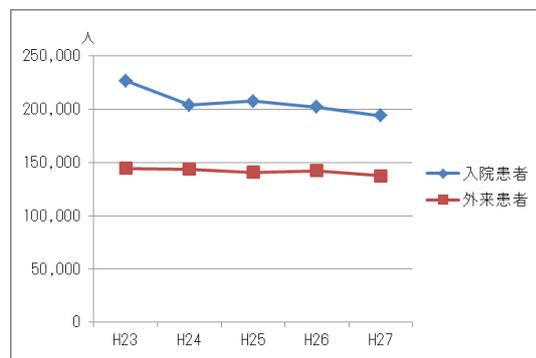
(単位:千円)

	H27決算 (A)	H27当初 予算(B)	増減 A-B	増減率	H27補正 予算(C)	増減 A-C	増減率	H26決算 額(D)	増減 A-D	増減率
医業損益	△3,820,131	△3,683,622	△136,509	△3.7%	△4,063,063	242,932	6.0%	△3,651,667	△168,464	△4.6%
営業損益	△331,146	△205,330	△125,816	△61.3%	△596,088	264,942	44.4%	17,362	△348,508	△2007.3%
経常損益	△342,211	△277,283	△64,928	△23.4%	△642,542	300,331	46.7%	△6,657	△335,554	△5040.6%
純損益	△332,321	△277,577	△54,744	△19.7%	△633,221	300,900	47.5%	4,651	△336,971	△7245.8%
目的積立金 取崩額	0	42,965	△42,965	△100.0%	42,537	△42,537	△100.0%	23,284	△23,284	△100.0%
総損益	△332,321	△234,612	△97,709	△41.6%	△590,684	258,363	43.7%	27,934	△360,255	△1289.7%

図表4 収益・費用の推移



図表5 患者数の推移



参 考 資 料

(病院別貸借対照表・損益計算書)

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【循環器・呼吸器病センター】

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地		479,100,000
建物	1,935,049,000	
建物減価償却累計額	691,484,498	1,243,564,502
構築物	76,714,561	
構築物減価償却累計額	35,603,131	41,111,430
器械備品	1,077,063,561	
器械備品減価償却累計額	778,066,384	298,997,177
車輛	110,250	
車輛減価償却累計額	110,249	1
その他有形固定資産	3,850,000	
他有形固定資産減価償却累計額	0	3,850,000
有形固定資産合計		2,066,623,110
2 無形固定資産		
ソフトウェア		64,104,848
電話加入権		598,900
無形固定資産合計		64,703,748
3 投資その他の資産		
長期前払消費税		40,074,545
投資その他の資産合計		40,074,545
固定資産合計		2,171,401,403
II 流動資産		
現金及び預金		499,840
医業未収金	160,955,350	
貸倒引当金	△ 3,407,269	157,548,081
未収金		1,768,046
貯蔵品		
医療材料		
医薬品	16,773,286	
診療材料	7,716,118	
その他貯蔵品	438,114	24,927,518
その他流動資産		5,248,121
流動資産合計		189,991,606
資産合計		2,361,393,009

貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
負債の部		
I 固定負債		
資産見返負債		
資産見返補助金等	20,173,632	
資産見返物品受贈額	<u>3,850,002</u>	24,023,634
長期借入金		262,099,186
移行前地方債償還債務		567,064,936
引当金		
退職給付引当金		1,071,385,611
長期リース債務		3,330,720
その他固定負債(施設間仮勘定)		<u>2,172,698,205</u>
固定負債合計		4,100,602,292
II 流動負債		
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		30,682,677
1年以内返済予定長期借入金		75,764,286
医業未払金		127,795,761
未払金		2,322,038
1年以内支払予定リース債務		5,476,032
未払消費税等		185,009
預り金		8,752,815
引当金		
賞与引当金		<u>64,751,461</u>
流動負債合計		<u>315,730,079</u>
負債合計		4,416,332,371
純資産の部		
I 資本金		
設立団体出資金		<u>△ 219,931,405</u>
資本金合計		△ 219,931,405
II 利益剰余金		
積立金		△ 1,477,243,153
当期末処分利益(△当期末処理損失)		<u>△ 357,764,804</u>
(うち当期総利益)		(△ 357,764,804)
利益剰余金合計		<u>△ 1,835,007,957</u>
純資産合計		<u>△ 2,054,939,362</u>
負債純資産合計		<u><u>2,361,393,009</u></u>

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【循環器・呼吸器病センター】

(単位:円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		
入院収益	726,601,241	
外来収益	317,754,208	
その他医業収益	<u>6,380,342</u>	1,050,735,791
運営費負担金収益		878,854,625
資産見返運営費負担金戻入		128,082,000
資産見返補助金等戻入		<u>13,695,569</u>
営業収益合計		2,071,367,985
営業費用		
医業費用		
給与費	1,235,243,126	
材料費	235,237,413	
経費	551,882,899	
減価償却費	330,304,038	
研究研修費	<u>10,504,904</u>	2,363,172,380
取得資産に係る控除対象外消費税償却		10,536,838
控除対象外消費税(消費税損失)		<u>56,608,052</u>
営業費用合計		2,430,317,270
営業利益		△ 358,949,285
営業外収益		
運営費負担金収益		10,633,000
その他営業外収益		<u>4,804,627</u>
営業外収益合計		15,437,627
営業外費用		
財務費用		14,908,180
その他営業外費用		<u>154,950</u>
営業外費用合計		15,063,130
経常利益		△ 358,574,788
臨時利益		
貸倒引当金戻入益		209,077
その他臨時利益		<u>600,918</u>
臨時利益合計		809,995
臨時損失		
固定資産除却損		<u>11</u>
臨時損失合計		11
当期純利益(△損失)		△ 357,764,804
目的積立金取崩額		0
当期総利益(△損失)		<u>△ 357,764,804</u>

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【精神医療センター】

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地		712,910,000
建物	1,498,970,000	
建物減価償却累計額	<u>604,436,562</u>	894,533,438
構築物	76,828,923	
構築物減価償却累計額	<u>33,289,264</u>	43,539,659
器械備品	241,523,772	
器械備品減価償却累計額	<u>147,435,984</u>	94,087,788
車輛	2,431,592	
車輛減価償却累計額	<u>2,337,835</u>	93,757
建設仮勘定		<u>324,650,825</u>
有形固定資産合計		2,069,815,467
2 無形固定資産		
ソフトウェア		34,779,404
電話加入権		<u>326,500</u>
無形固定資産合計		35,105,904
3 投資その他の資産		
長期前払消費税		<u>40,437,918</u>
投資その他の資産合計		<u>40,437,918</u>
固定資産合計		2,145,359,289
II 流動資産		
現金及び預金		675,469
医業未収金	382,229,174	
貸倒引当金	<u>△ 26,647,012</u>	355,582,162
未収金		3,584,443
貯蔵品		
医療材料		
医薬品	8,552,963	
診療材料	2,399,554	
その他貯蔵品	<u>754,695</u>	11,707,212
その他流動資産		<u>19,169,762</u>
流動資産合計		<u>390,719,048</u>
資産合計		<u><u>2,536,078,337</u></u>

貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額
負債の部	
I 固定負債	
資産見返負債	
資産見返補助金等	81,296,671
資産見返物品受贈額	<u>1</u> 81,296,672
長期借入金	319,451,224
移行前地方債償還債務	539,892,352
引当金	
退職給付引当金	1,338,942,464
長期リース債務	21,663,936
その他固定負債(施設間仮勘定)	<u>△ 1,151,122,266</u>
固定負債合計	1,150,124,382
II 流動負債	
1年以内返済予定移行前地方債償還債務	37,150,021
1年以内返済予定長期借入金	8,959,730
医業未払金	176,796,063
未払金	46,903,924
1年以内支払予定リース債務	9,159,516
未払消費税等	2,131,366
預り金	12,310,600
引当金	
賞与引当金	<u>98,962,586</u>
流動負債合計	<u>392,373,806</u>
負債合計	1,542,498,188
純資産の部	
I 資本金	
設立団体出資金	<u>232,341,583</u>
資本金合計	232,341,583
II 利益剰余金	
積立金	585,573,151
当期末処分利益(△当期末処理損失)	<u>175,665,415</u>
(うち当期総利益)	(175,665,415)
利益剰余金合計	<u>761,238,566</u>
純資産合計	<u>993,580,149</u>
負債純資産合計	<u><u>2,536,078,337</u></u>

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【精神医療センター】

(単位:円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		
入院収益	1,555,200,568	
外来収益	277,378,618	
その他医業収益	<u>125,557,746</u>	1,958,136,932
運営費負担金収益		865,341,000
資産見返運営費負担金戻入		49,430,000
補助金等収益		177,000
資産見返補助金等戻入		<u>10,397,683</u>
営業収益合計		2,883,482,615
営業費用		
医業費用		
給与費	1,860,186,073	
材料費	135,443,420	
経費	467,604,579	
減価償却費	179,530,371	
研究研修費	<u>27,252,662</u>	2,670,017,105
取得資産に係る控除対象外消費税償却		3,673,349
控除対象外消費税(消費税損失)		<u>44,711,518</u>
営業費用合計		2,718,401,972
営業利益		165,080,643
営業外収益		
運営費負担金収益		8,218,000
財務収益		245,977
その他営業外収益		<u>10,330,320</u>
営業外収益合計		18,794,297
営業外費用		
財務費用		10,900,937
その他営業外費用		<u>540,141</u>
営業外費用合計		11,441,078
経常利益		172,433,862
臨時利益		
貸倒引当金戻入益		1,308,111
その他臨時利益		2,409,495
臨時利益合計		3,717,606
臨時損失		
固定資産除却損		<u>486,053</u>
臨時損失合計		486,053
当期純利益(△損失)		175,665,415
目的積立金取崩額		0
当期総利益(△損失)		<u><u>175,665,415</u></u>

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【がんセンター】

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地		590,680,000
建物	6,883,364,000	
建物減価償却累計額	<u>1,498,274,876</u>	5,385,089,124
構築物	98,411,804	
構築物減価償却累計額	<u>27,554,495</u>	70,857,309
器械備品	3,960,278,522	
器械備品減価償却累計額	<u>2,381,405,023</u>	1,578,873,499
車輛	228,375	
車輛減価償却累計額	<u>228,372</u>	3
建設仮勘定		<u>28,900,000</u>
有形固定資産合計		7,654,399,935
2 無形固定資産		
ソフトウェア		339,804,740
電話加入権		251,500
その他無形固定資産		<u>2,800,291</u>
無形固定資産合計		342,856,531
3 投資その他の資産		
長期前払消費税		<u>150,163,299</u>
投資その他の資産合計		<u>150,163,299</u>
固定資産合計		8,147,419,765
II 流動資産		
現金及び預金		917,290
医業未収金	1,493,701,454	
貸倒引当金	<u>△ 7,894,045</u>	1,485,807,409
未収金		31,084,992
貯蔵品		
医療材料		
医薬品	57,758,315	
診療材料	36,252,881	
その他貯蔵品	<u>1,501,535</u>	95,512,731
その他流動資産		<u>90,335,542</u>
流動資産合計		1,703,657,964
資産合計		<u>9,851,077,729</u>

貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
負債の部		
I 固定負債		
資産見返負債		
資産見返補助金等	90,503,348	
資産見返寄附金	524,013	
資産見返物品受贈額	<u>31,166,681</u>	122,194,042
長期借入金		2,229,500,077
移行前地方債償還債務		3,643,352,260
引当金		
退職給付引当金		2,419,877,292
長期リース債務		119,700,822
その他固定負債(施設間仮勘定)		<u>△ 1,861,024,041</u>
固定負債合計		6,673,600,452
II 流動負債		
寄附金債務		10,622,823
1年以内返済予定移行前地方債償還債務		536,318,339
1年以内返済予定長期借入金		484,151,489
医業未払金		655,935,670
未払金		57,770,404
1年以内支払予定リース債務		88,328,088
未払消費税等		5,204,325
預り金		48,964,044
前受金		114,986,634
引当金		
賞与引当金		<u>241,516,880</u>
流動負債合計		<u>2,243,798,696</u>
負債合計		8,917,399,148
純資産の部		
I 資本金		
設立団体出資金		<u>△ 1,016,499,159</u>
資本金合計		△ 1,016,499,159
II 利益剰余金		
積立金		1,924,356,530
当期末処分利益(△当期末処理損失)		<u>25,821,210</u>
(うち当期総利益)	(25,821,210)	
利益剰余金合計		<u>1,950,177,740</u>
純資産合計		<u>933,678,581</u>
負債純資産合計		<u><u>9,851,077,729</u></u>

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【がんセンター】

(単位:円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		
入院収益	5,253,737,807	
外来収益	2,902,682,051	
その他医業収益	201,854,050	8,358,273,908
運営費負担金収益		1,392,176,994
資産見返運営費負担金戻入		622,485,000
補助金等収益		18,637,000
資産見返補助金等戻入		18,637,979
資産見返寄附金戻入		110,169
資産見返物品受贈額戻入		7,418,465
その他営業収益		60,000
営業収益合計		10,417,799,515
営業費用		
医業費用		
給与費	4,567,941,837	
材料費	2,879,473,724	
経費	1,442,049,571	
減価償却費	972,966,473	
研究研修費	131,482,686	9,993,914,291
取得資産に係る控除対象外消費税償却		37,713,177
控除対象外消費税(消費税損失)		344,473,202
営業費用合計		10,376,100,670
営業利益		41,698,845
営業外収益		
運営費負担金収益		115,811,000
補助金等収益		74,075
寄附金収益		2,402,647
財務収益		398,564
その他営業外収益		65,893,481
営業外収益合計		184,579,767
営業外費用		
財務費用		163,536,325
その他営業外費用		42,580,618
営業外費用合計		206,116,943
経常利益		20,161,669
臨時利益		
過年度損益修正益		2
その他臨時利益		5,659,554
臨時利益合計		5,659,556
臨時損失		
固定資産除却損		15
臨時損失合計		15
当期純利益(△損失)		25,821,210
目的積立金取崩額		0
当期総利益(△損失)		25,821,210

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【本部】

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
器械備品	30,802,504	
器械備品減価償却累計額	24,039,270	6,763,234
車輛	1,588,380	
車輛減価償却累計額	464,206	1,124,174
有形固定資産合計		7,887,408
2 無形固定資産		
ソフトウェア		6,982,500
無形固定資産合計		6,982,500
3 投資その他の資産		
投資有価証券		99,986,666
長期前払消費税		492,188
投資その他資産		11,760
投資その他の資産合計		100,490,614
固定資産合計		115,360,522
II 流動資産		
現金及び預金		1,364,231,881
医業未収金	1,798,466	
貸倒引当金	△ 1,799,317	△ 851
未収金		469,316
その他流動資産		225,000
流動資産合計		1,364,925,346
資産合計		1,480,285,868

貸借対照表
(平成28年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
負債の部		
I 固定負債		
資産見返負債		
資産見返物品受贈額	171,456	171,456
引当金		
退職給付引当金	15,189,846	
その他固定負債(施設間仮勘定)	839,448,102	
固定負債合計		854,809,404
II 流動負債		
運営費負担金債務	41,630,000	
寄附金債務	1,946,773	
医業未払金	239,436,966	
未払金	8,597,308	
預り金	902,391	
引当金		
賞与引当金	7,679,660	
流動負債合計		300,193,098
負債合計		1,155,002,502
純資産の部		
I 資本金		
設立団体出資金	1,178,442,089	
資本金合計		1,178,442,089
II 利益剰余金		
積立金	△ 677,115,952	
当期末処分利益(△当期末処理損失)	△ 176,042,771	
(うち当期総利益)	(△ 176,042,771)	
利益剰余金合計		△ 853,158,723
純資産合計		325,283,366
負債純資産合計		1,480,285,868

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【本部】

(単位:円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		
運営費負担金収益	13,030,518	
資産見返運営費負担金戻入	12,500,000	
補助金等収益	400,000	
寄附金収益	119,556	
資産見返物品受贈額戻入	417,500	
営業収益合計	26,467,574	26,467,574
営業費用		
医業費用		
研究研修費	1,707,902	1,707,902
一般管理費		
給与費	177,703,994	
経費	13,665,266	
減価償却費	7,760,520	199,129,780
取得資産に係る控除対象外消費税償却	431,558	
控除対象外消費税(消費税損失)	1,441,112	
営業費用合計	202,710,352	202,710,352
営業利益		△ 176,242,778
営業外収益		
運営費負担金収益	60,000	
その他営業外収益	12,343	
営業外収益合計	72,343	72,343
営業外費用		
財務費用	61,369	
営業外費用合計	61,369	61,369
経常利益		△ 176,231,804
臨時利益		
貸倒引当金戻入益	181,000	
その他臨時利益	8,033	
臨時利益合計	189,033	189,033
臨時損失		
臨時損失合計		0
当期純利益(△損失)		△ 176,042,771
目的積立金取崩額		0
当期総利益(△損失)		△ 176,042,771